

西郷村地方創生総合戦略策定の ためのアンケート調査結果報告書

平成 27 年 10 月

目次

I. 調査の概要	1
1. 調査の目的	1
2. 調査設計	1
3. 回収結果	1
4. 報告書を見る際の留意点.....	1
II. 調査の結果	3
1. あなた（回答者）ご自身について.....	3
問1・問2	3
問3	4
問4	5
問5	6
問6	6
問7	7
問8	8
問9	9
問10.....	10
問11.....	11
2. 雇用について	13
問12.....	13
問13.....	15
問14.....	16
問15.....	17
3. 定住・移住について.....	18
問16.....	18
問17.....	19
問18.....	20
問19.....	21
問20.....	22
問21.....	23
問22.....	24
問23.....	25
問24.....	26

4. 子どもの状況について.....	27
問 25.....	27
問 26.....	28
問 27.....	29
問 28.....	30
5. 結婚・出産・子育てについて.....	31
問 29.....	31
問 30.....	32
問 31.....	33
問 32.....	34
問 33.....	35
問 34.....	36
問 35.....	37
問 36.....	38
6. まちづくりについて.....	39
問 37.....	39
問 38.....	41
問 39.....	44
問 40.....	45
Ⅲ. アンケート結果のまとめ	46
1. 雇用について	46
2. 定住・移住について.....	46
3. 子どもの状況について.....	47
4. 結婚・出産・子育てについて.....	47
5. まちづくりについて.....	48
6. 総評	49

I. 調査の概要

1. 調査の目的

本調査は、「西郷村人口ビジョン」及び「西郷村地方創生総合戦略」の策定に向けた取り組みのひとつとして実施するものであり、15歳以上50歳未満の村民から2,000人を抽出し、アンケートを通じて、村民の皆様の雇用や定住意向、結婚・出産・子育てに関する意識・希望を明らかにすることを目的として実施したものです

2. 調査設計

- 調査地域：西郷村全域
- 調査対象：住民基本台帳から15歳以上の50歳未満の男女2,000人を抽出
- 調査期間：平成27年8月1日～8月21日
- 調査方法：郵送配布・郵送回収による調査

3. 回収結果

配布年代	配布数	回収数	回収率
10代（15歳以上）	221	49	22.2%
20代	495	83	16.8%
30代	650	162	24.9%
40代	634	182	28.7%
年齢無回答	-	3	-
合計	2,000	479	23.9%

4. 報告書を見る際の留意点

- 回答結果の割合（%）はサンプル数（集計対象者総数）に対してそれぞれの回答数の割合を小数点以下第2位で四捨五入したものです。そのため、単一回答（SA：複数の選択肢から1つの選択肢を選ぶ方式）であっても合計値が100.0%にならない場合があります。このことは、本報告書内の分析文、グラフ、表においても反映していません。
- 複数回答（MA：複数の選択肢から2つ以上の選択肢を選ぶ方式）の設問の場合、回答は選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が100.0%を超える場合があります。

- 図表中において、「無回答」とあるものは、回答が示されていない、または回答の判別が著しく困難なものです。
- グラフ及び表のn (number of case) 又は有効回答数は、サンプル数（集計対象者総数あるいは回答者限定設問の限定条件に該当する人数）を表しています。
- 本文中の設問の選択肢について、長い文は簡略化している場合があります。

Ⅱ. 調査の結果

1. あなた（回答者）ご自身について

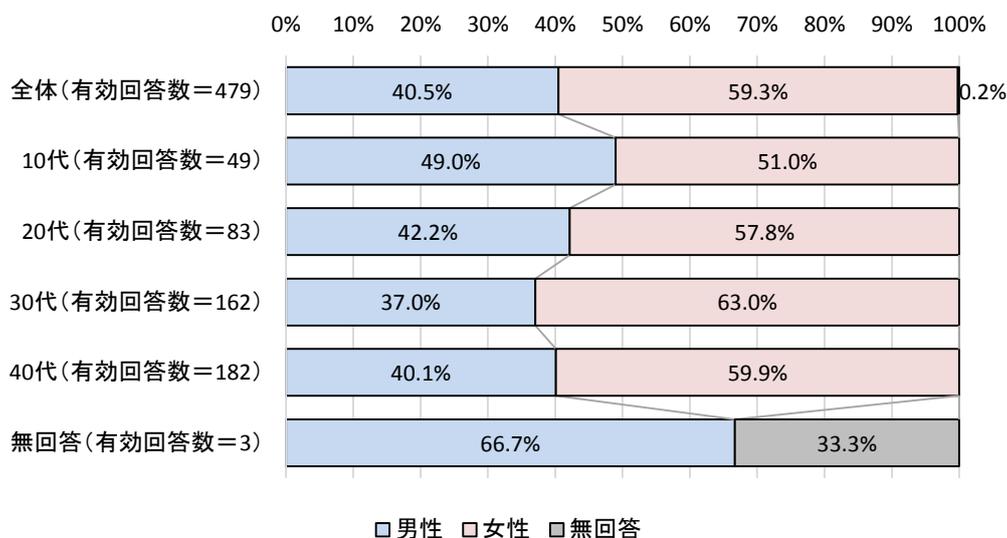
問1・問2

あなたの性別はどちらですか。（どちらかに○）

あなたの年齢を教えてください。（平成27年8月1日現在）（数字を記入）

回答者の性別は、全体では「男性」が40.5%、「女性」が59.3%で、「男性」よりも「女性」が多くなっています。

年代別でも、いずれも「男性」より「女性」の方が多くなっていますが、特に「30代」では「女性」の回答が6割を超えています。



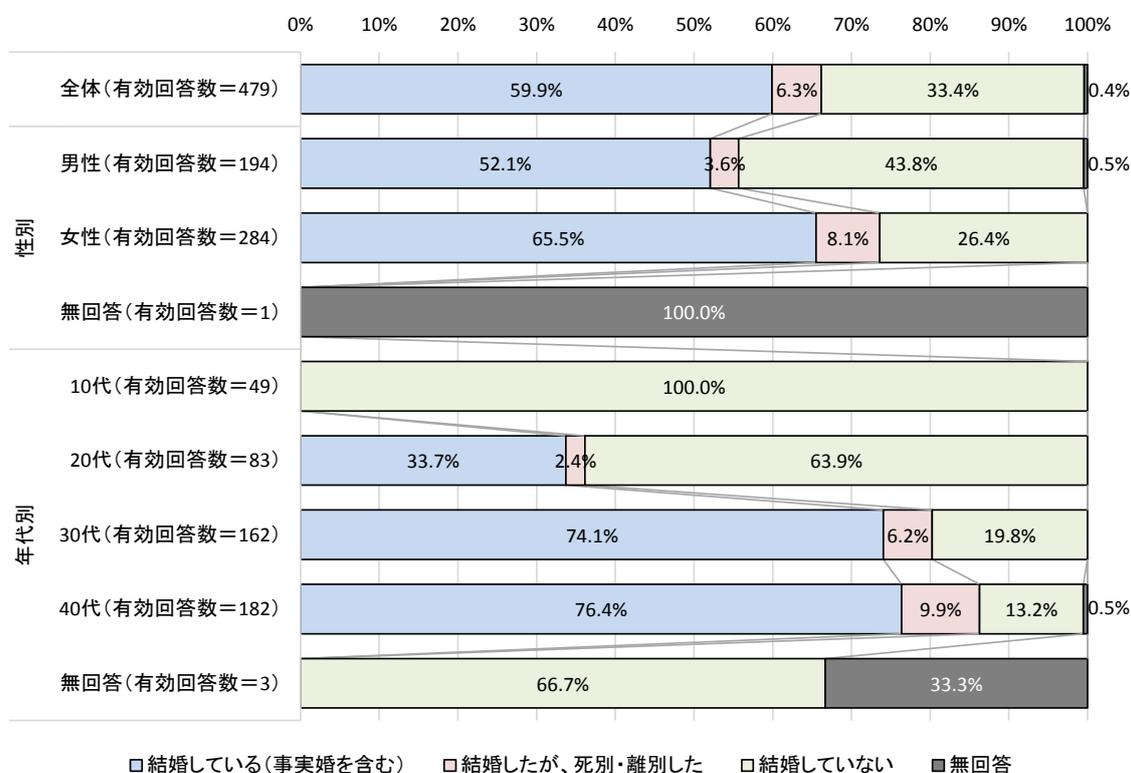
問3

あなたは、結婚していますか。(1つに○)

全体では「結婚している」が59.9%で最も多く、「結婚していない」が33.4%で、「結婚したが、死別・離別した」が6.3%となっています。

性別では、「結婚している」と回答した人の割合は「男性」より「女性」の方が1割以上高くなっています。

年代別では、「結婚している」及び「結婚したが、死別・離別した」という回答の割合は回答年齢が高くなるほど、割合も高くなる傾向がはっきりと現れています。なお、10代は全員「結婚していない」と回答しています。



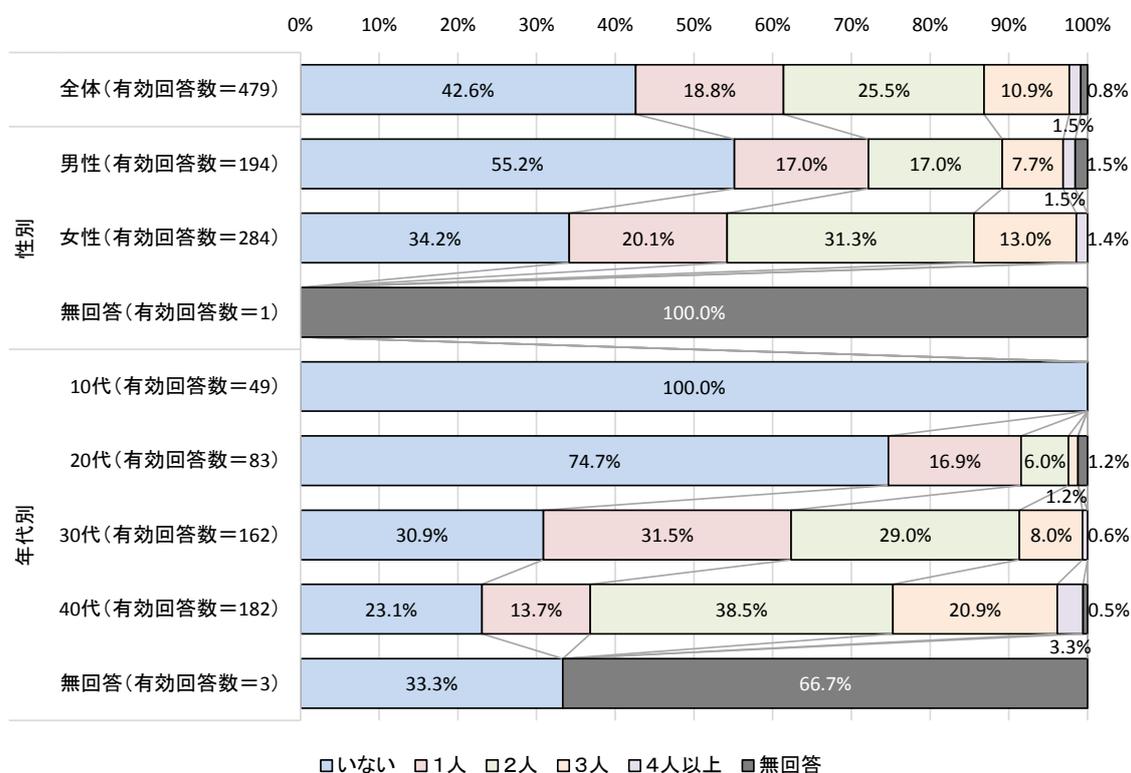
問 4

あなたにはお子さんが何人いますか。(1つに○)

子どもが何人いるかについては、全体では「いない」が 42.6%で最も多く、「2人」が 25.5%、「1人」が 18.8%、「3人」が 10.9%となっています。

性別では、「男性」より「女性」の方が、子どもがいる割合が高くなっています。

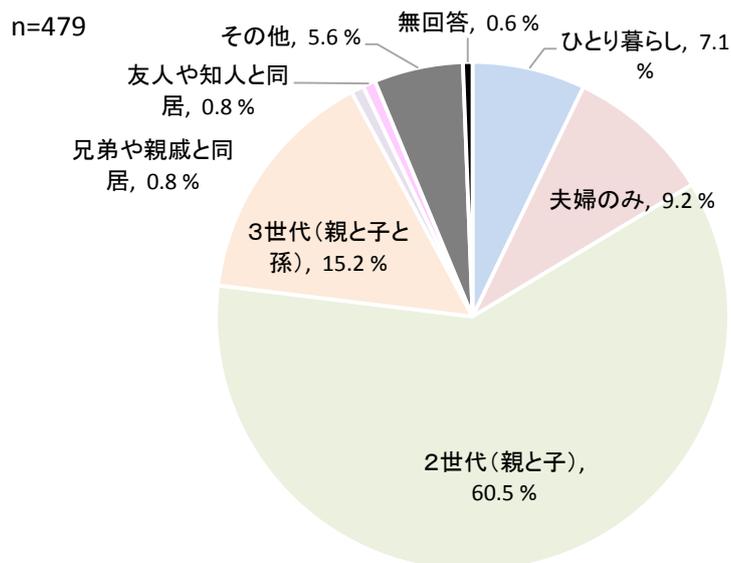
年代別では、回答年齢が高くなるほど、「いない」割合が低くなる傾向がはっきりと現れています。なお、10代は全員「いない」と回答しています。



問5

現在一緒に住んでいる家族は、次のどれにあてはまりますか。(1つに○)

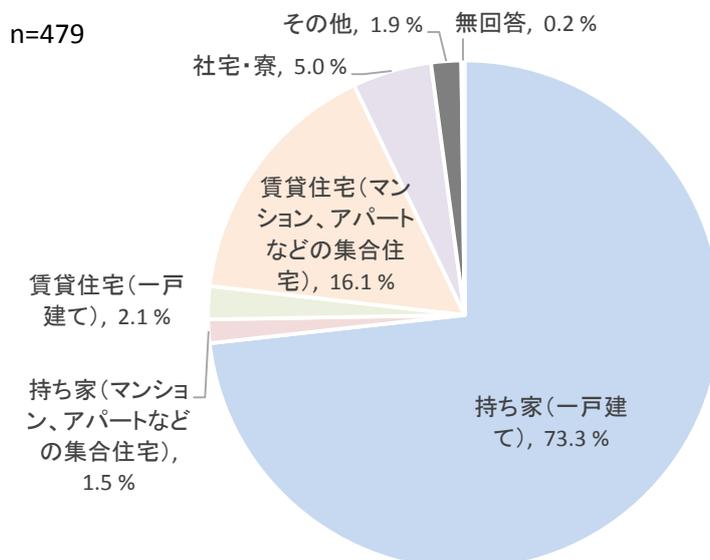
現在一諸に住んでいる家族は、「2世代(親と子)」が60.5%で最も多く、「3世代(親と子と孫)」が15.2%、「夫婦のみ」が9.2%、「ひとり暮らし」が7.1%、「その他」が5.6%となっています。



問6

現在のお住まいは、次のうちどれですか。(1つに○)

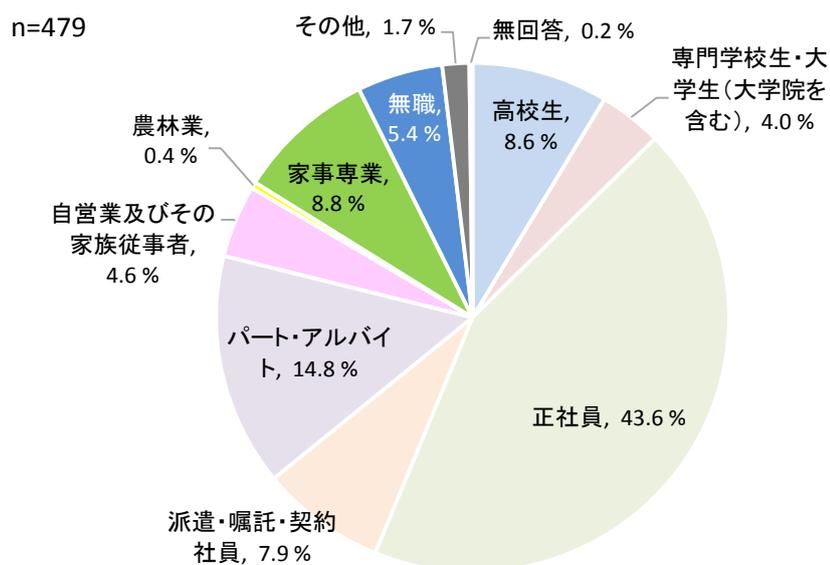
現在の住まいは、「持ち家(一戸建て)」が73.3%で最も多く、「賃貸住宅(マンション、アパートなどの集合住宅)」が16.1%、「社宅・寮」が5.0%、「賃貸住宅(一戸建て)」が2.1%となっています。



問7

あなたの現在の職業は、次のどれにあてはまりますか。(1つに○)

現在の職業は、「正社員」が43.6%で最も多く、以下「パート・アルバイト」が14.8%、「家事専業」が8.8%、「高校生」が8.6%、「派遣・嘱託・契約社員」が7.9%、「無職」が5.4%と続いています。



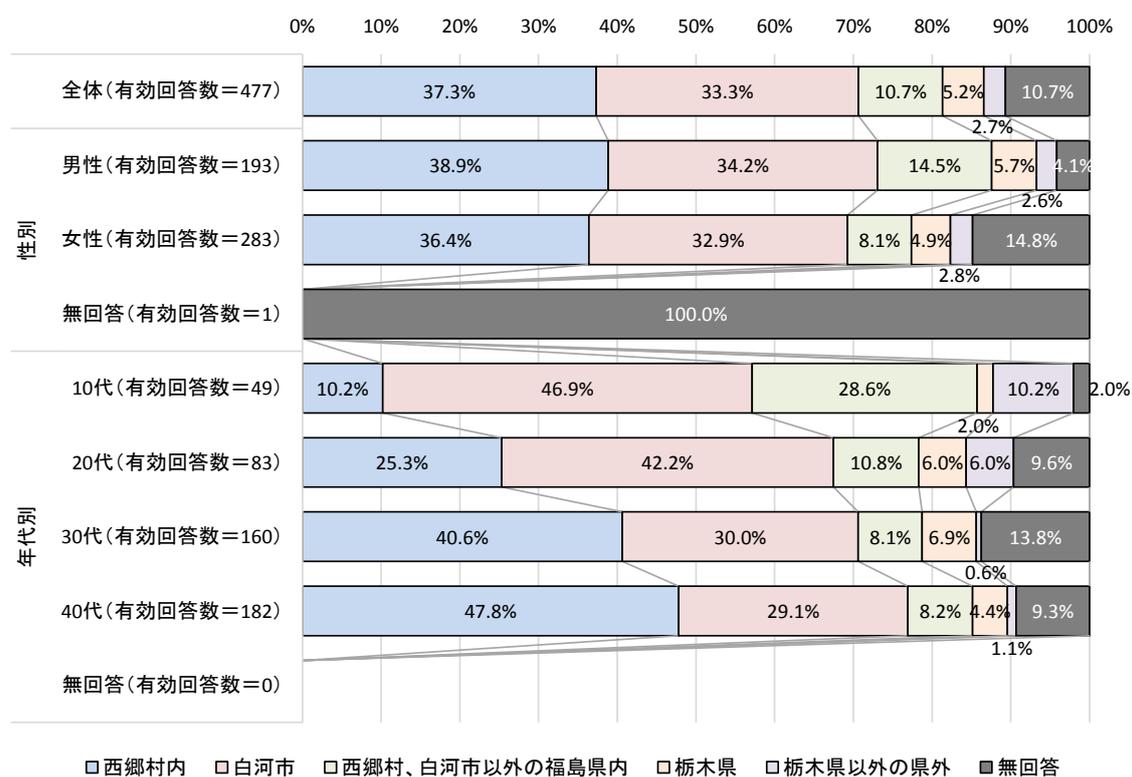
問 8

あなたの通勤・通学先はどこにありますか。2つ以上当てはまる方は、主たる職場・学校の場所をお選びください。(1つに〇)

通勤・通学先については、全体では「西郷村内」が37.3%で最も多く、以下「白河市」が33.3%、「西郷村・白河市以外の福島県内」が10.7%、「栃木県」が5.2%と続いています。

男女別ではあまり大きな差はみられませんが、それでも「西郷村内」「白河市」「西郷村・白河市以外の福島県内」の割合がいずれも「男性」の方が高くなっています。ただし、「女性」は「無回答」の割合が高いので、その点を留意する必要があります。

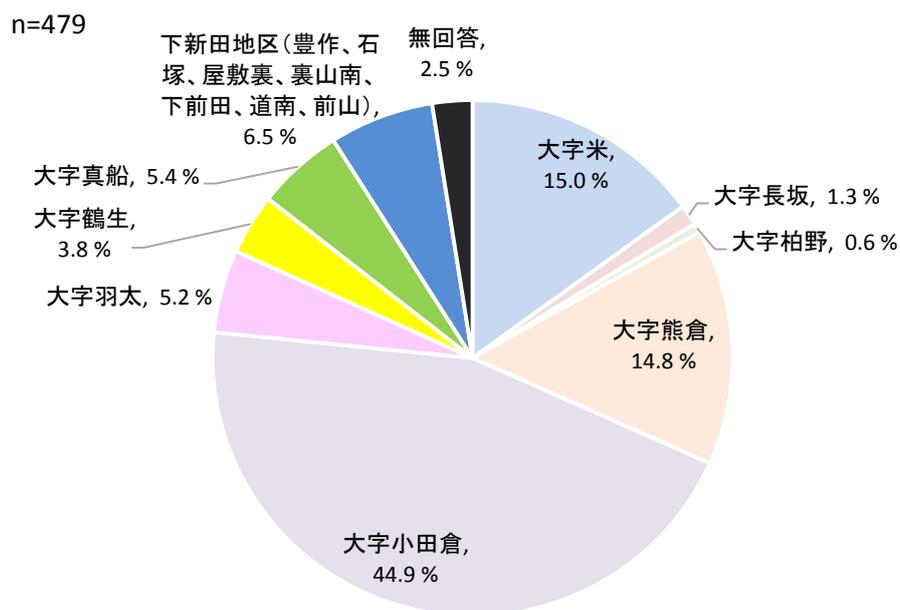
年代別では年齢層が高くなるほど「西郷村内」と回答した人の割合が高く、逆に『村外』に該当する回答の割合が低くなる傾向がみられます。



問9

あなたの居住地を教えてください。地区名をお選びください。(1つに○)

回答者の現在の居住地は、「大字小田倉」が44.9%で最も多く、以下「大字米」が15.0%、「大字熊倉」が14.8%、「下新田地区」が6.5%、「大字真船」が5.4%、「大字羽太」が5.2%と続いています。



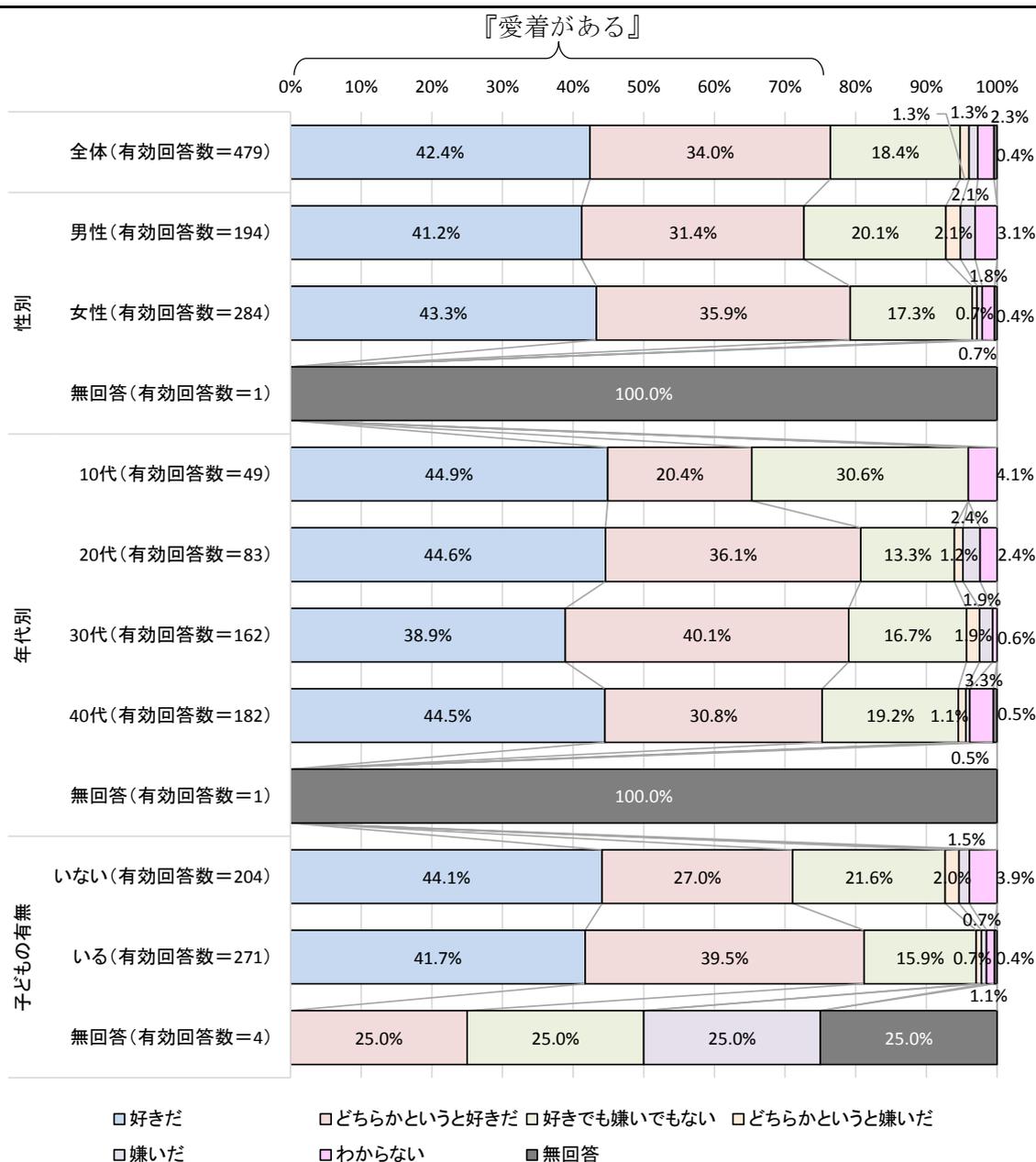
問 10

あなたは、西郷村が好きですか。(1つに○)

西郷村が「好きだ」と回答した人は42.4%、また「どちらかというが好きだ」と回答した人は34.0%で、合わせて7割以上の方が『愛着がある』回答をしています。

性別では、若干ですが「男性」より「女性」の方が「好きだ」及び「どちらかというが好きだ」と回答した人の割合がいずれも高くなっています。

年代別では、「10代」で「どちらかというが好きだ」の割合が低く、『愛着がある』割合が7割を下回っていますが、それ以外の年代はいずれも7割以上が『愛着がある』と回答しています。この傾向は、子どもの有無でみてもあまり大きな違いはみられません。



問 11

問 10（あなたは、西郷村が好きですか。（1つに○））でそのように回答した理由についてご自由にお書きください。

西郷村が「好きだ」又は「どちらかというが好きだ」（『愛着がある』）と回答した人がその理由として記した回答では、「生活環境の良さや利便性に関する理由」が 49.7% で最も多く、以下「自然環境に関する理由」が 28.7%、「継続的居住や地元意識」が 11.5% となっています。

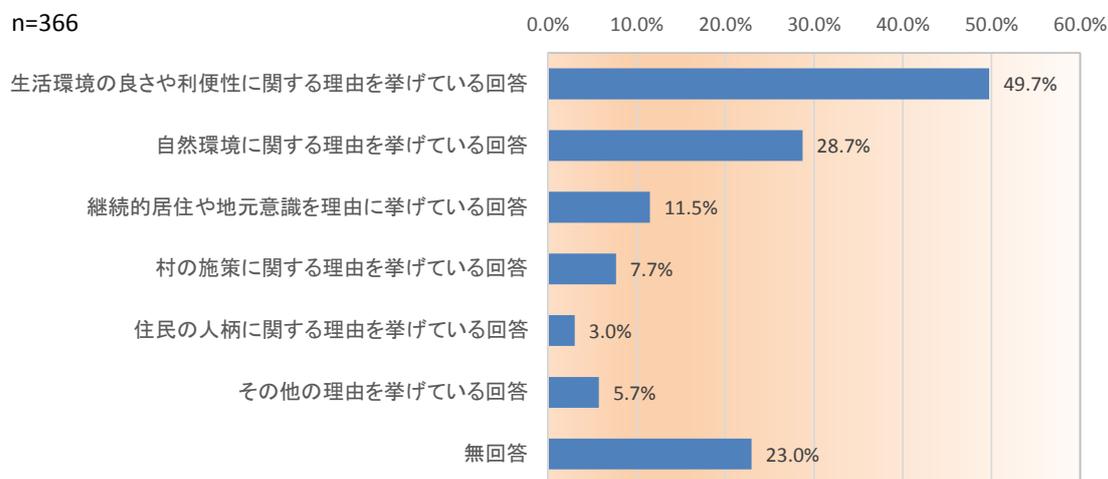
一方、「好きでも嫌いでもない」と回答した人がその理由として記した回答では、「生活環境の良さや利便性に関する理由」が 21.6% で最も多く、以下「居住年数の短さ」が 14.8%、「村の施策に関する理由」が 8.0% となっています。

また、「どちらかという嫌いだ」又は「嫌いだ」と回答した人では「生活環境の良さや利便性に関する理由」と「住民の人柄に関する理由」をいずれも 25.0% となっています。

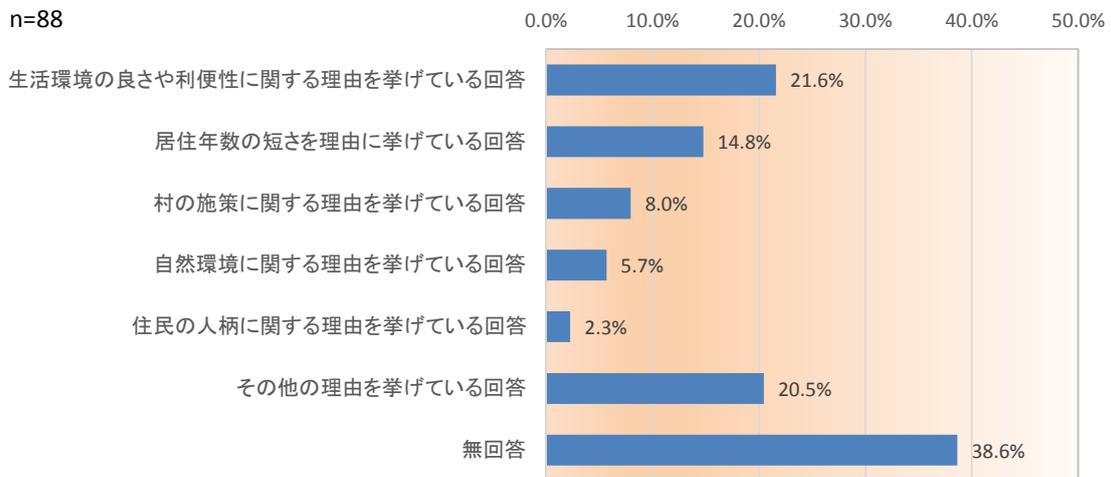
「わからない」と回答した人では、「居住年数の短さ」が 18.2% となっています。

なお、各自由回答の内容については、巻末資料を参照してください。

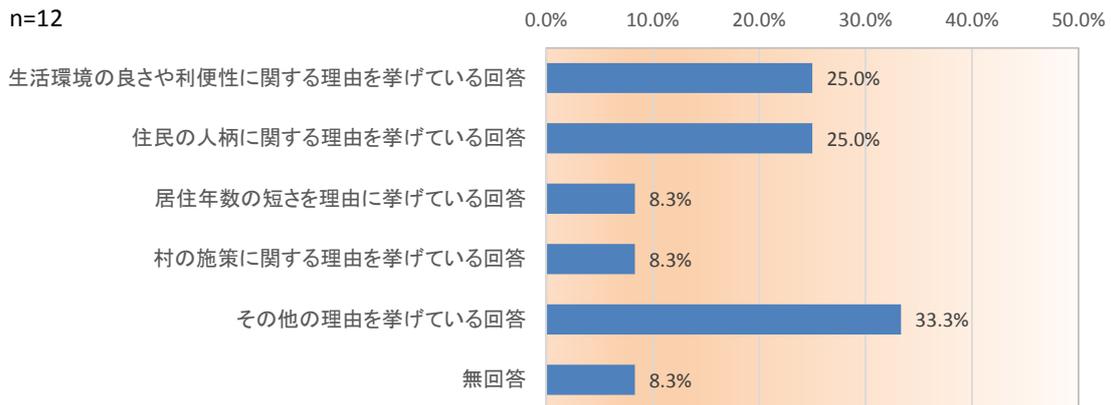
① 「1. 好きだ」及び「2. どちらかというが好きだ」と回答した人



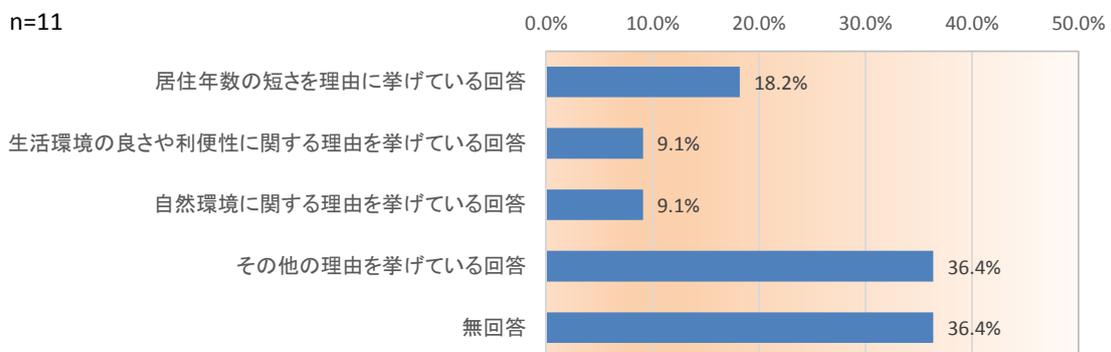
② 「3. 好きでも嫌いでもない」と回答した人



③ 「4. どちらかという嫌いだ」又は「5. 嫌いだ」と回答した人



③ 「6. わからない」と回答した人



2. 雇用について

問 12

今後の就業について、あなたのお考えに最もあてはまるものをお答えください。現在学生の方は、卒業後、就業を希望する場合は「3」を、就業を希望しない場合は「4」を選択してください。(1つに○)

全体では「現在の仕事を続けたい」と回答した人は56.5%、「転職したい」と回答した人は13.6%、「現在は仕事に就いていないが、今後仕事に就きたい」と回答した人は18.2%、「現在は仕事に就いておらず、今後も仕事をするつもりはない(進学したい)」と回答した人は6.9%でした。

性別では、「男性」の方が「現在の仕事を続けたい」の割合が高く、逆に「女性」では「転職したい」「現在は仕事に就いていないが、今後仕事に就きたい」「現在は仕事に就いておらず、今後も仕事をするつもりはない(進学したい)」のいずれの回答も男性より高い割合となっています。

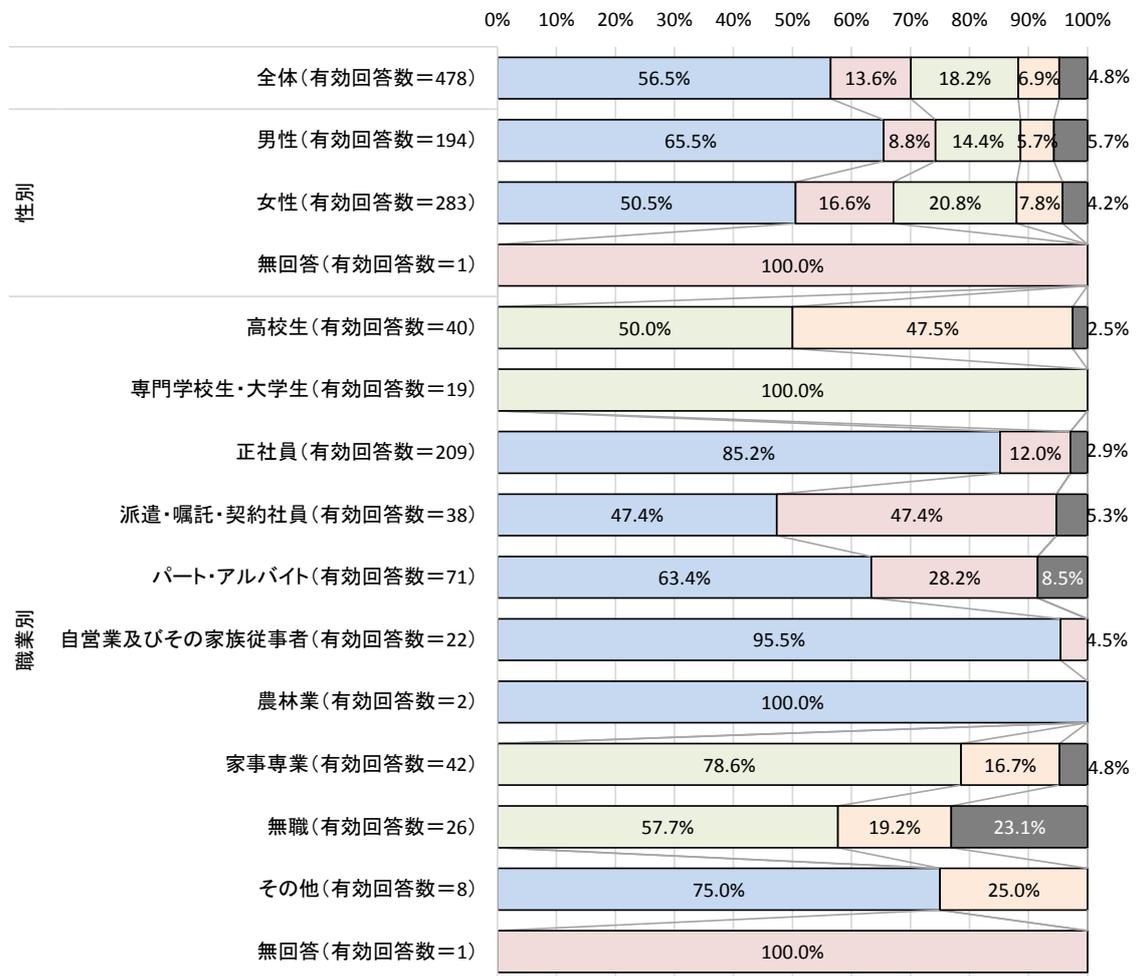
職業別でみると、「高校生」の5割は「現在は仕事に就いていないが、今後仕事に就きたい」と回答していますが、無回答を除く残りの47.5%は「進学したい」と回答しています。

「専門学校生・大学生(大学院を含む)」では全ての人が「現在は仕事に就いていないが、今後仕事に就きたい」と回答しています。

就業者では、「農林業」が「現在の仕事を続けたい」の割合が100%、「自営業及びその家族従事者」が95.5%、「正社員」が85.2%、「パート・アルバイト」が63.4%、「派遣・嘱託・契約社員」が47.4%となっています。

逆に、「派遣・嘱託・契約社員」の47.4%、「パート・アルバイト」の28.2%、「正社員」の12.0%が「転職したい」と回答しています。

一方、未就業者では、「家事専業」の78.6%、「無職」の57.7%が「現在は仕事に就いていないが、今後仕事に就きたい」と回答しています。



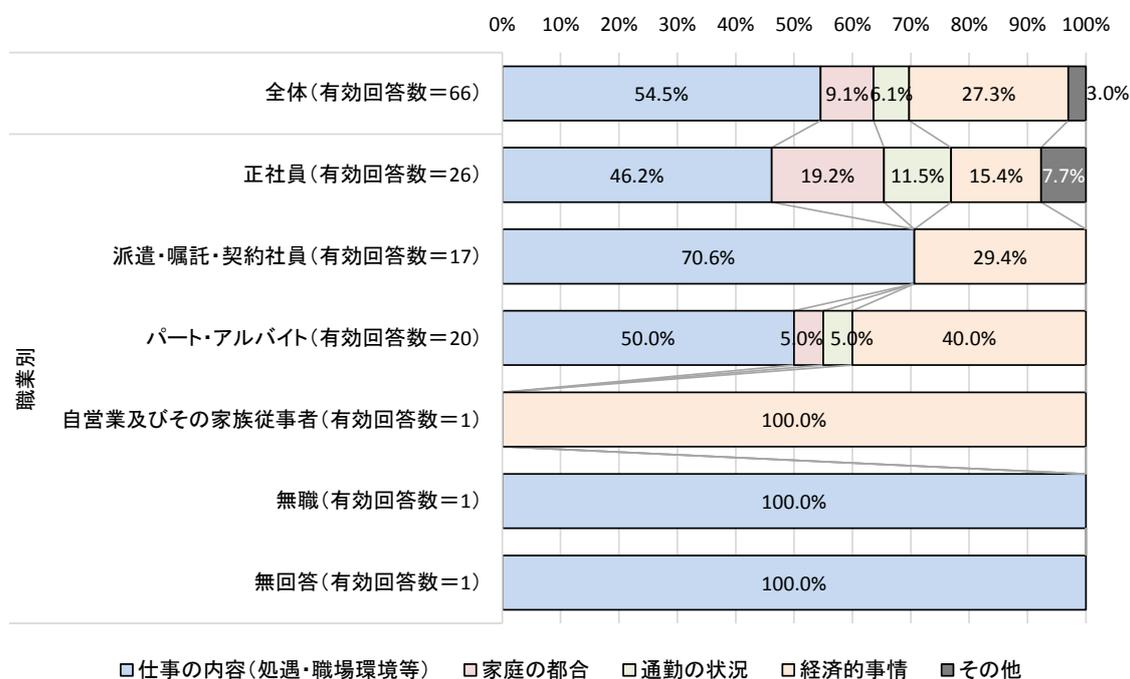
- 現在の仕事を続けたい
- 転職したい
- 現在は仕事に就いていないが、今後仕事に就きたい
- 現在は仕事に就いておらず、今後も仕事をするつもりはない(進学したい)
- 無回答

問 13

問 12 で「2. 転職したい」を選んだ方におうかがいします。「転職したい」理由について、次のうちから最もあてはまるものをお答えください。(1つに○)

転職したい理由については、全体では「仕事の内容(処遇・職場環境等)」が54.5%で最も多く、以下「経済的事情」が27.3%、「家庭の都合」が9.1%、「通勤の状況」が6.1%と続いています。

職業別でも、その傾向は大筋では変わりないといえますが、「派遣・嘱託・契約社員」では、「仕事の内容(処遇・職場環境等)」が7割を超える結果となっています。



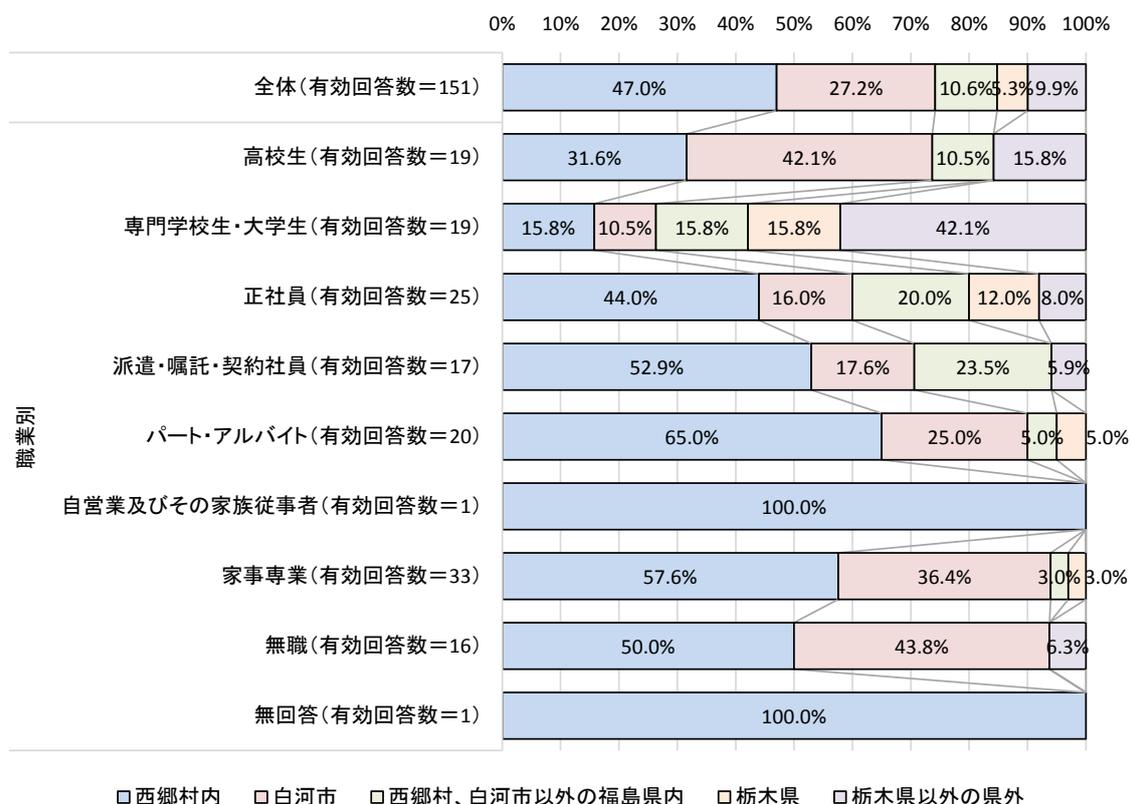
問 14

問 12 で「2. 転職したい」又は「3. 現在は仕事に就いていないが、今後仕事に就きたい」を選んだ方におうかがいします。就職・転職する場所として希望する地域はありますか。(1 つに○)

「転職したい」人及び「今後仕事に就きたい」人が就職・転職を希望する場所については、全体では「西郷村内」が 47.0%で最も多く、以下「白河市」が 27.2%、「西郷村、白河市以外の福島県内」が 10.6%、「栃木県」が 5.3%、「栃木県以外の県外」が 9.9% となっています。

職業別では、新規就職先となる「高校生」では「白河市」の割合が最も高く、次に「西郷村内」となっていますが、「専門学校生・大学生」では「栃木県以外の県外」の割合が 42.1%で最も高く、それ以外のエリアはいずれも 1 割程度となっています。

それ以外の転職・就職先希望では、いずれの職業でも「西郷村内」の割合が最も高くなっています。



問 15

問 12 で「2. 転職したい」又は「3. 現在は仕事に就いていないが、今後仕事に就きたい」を選んだ方におうかがいします。問 14 で選んだ地域を希望する理由として、あなたのお気持ちに特に近いものを3つまで選んでください。(3つまで○)

「転職したい」人及び「今後仕事に就きたい」人が前問で選んだ場所での就職・転職を希望する理由は、「現在の居住地から通勤しやすいから」が 59.2%で最も高く、以下「魅力的な求人・仕事があるから」が 25.7%、「収入の高い仕事に就きやすいから」が 19.1%、「その地域が好きだから」が 10.5%と続いています。



3. 定住・移住について

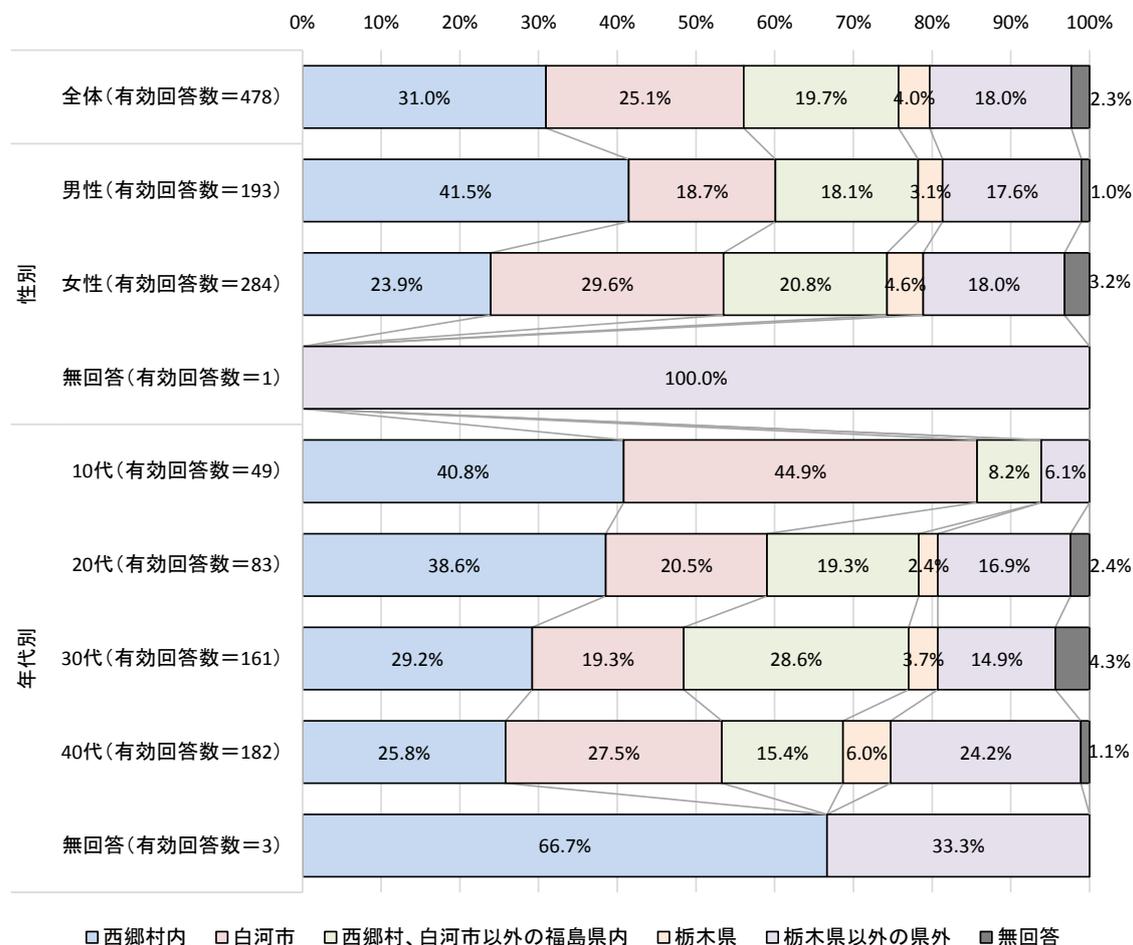
問 16

あなたの出生地（生まれた場所）はどこですか。市町村合併により、出生地の市町村名が変わっている場合は、合併後の市町村名でお答えください。（1つに○）

出生地については、全体では「西郷村内」が 31.0%で最も高く、以下「白河市」が 25.1%、「西郷村、白河市以外の福島県内」が 19.7%、「栃木県以外の県外」が 18.0%、「栃木県」が 4.0%となっています。

性別では、「男性」では「西郷村内」が 41.5%と高くなっていますが、「女性」では「白河市」が 29.6%と「西郷村内」の 23.9%より高くなっています。

年代別では、年齢層が高くなるほど「西郷村内」の割合が低くなる傾向がみられます。



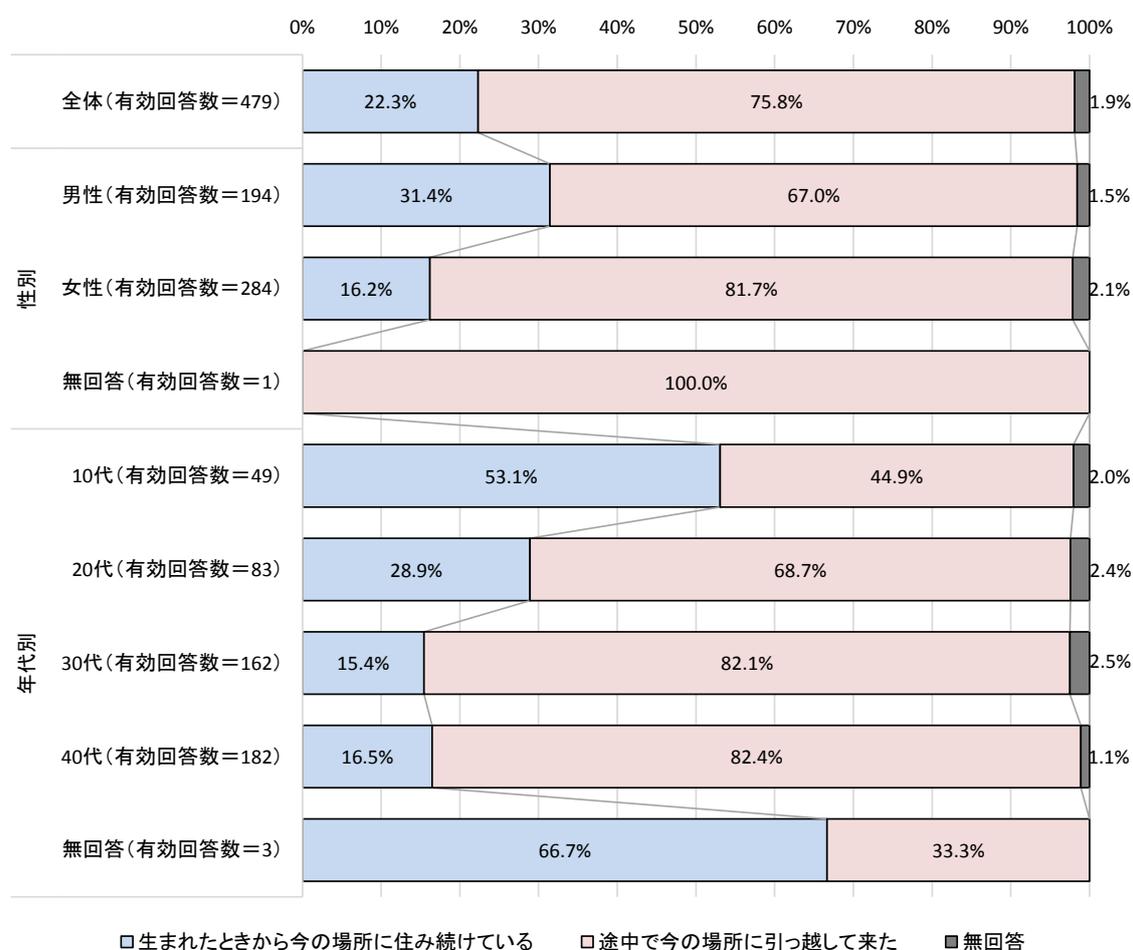
問 17

あなたは、生まれたときから今の場所に住み続けていますか、それとも途中で今の場所に引っ越して来ましたか。(1つに○)

生まれたときから今の場所に住み続けているかどうかについては、「生まれたときから今の場所に住み続けている」と回答した人は22.3%、「途中で今の場所に引っ越して来た」と回答した人は75.8%でした。

性別では、「男性」の方が「生まれたときから今の場所に住み続けている」と回答した人の割合が「女性」より高くなっています。

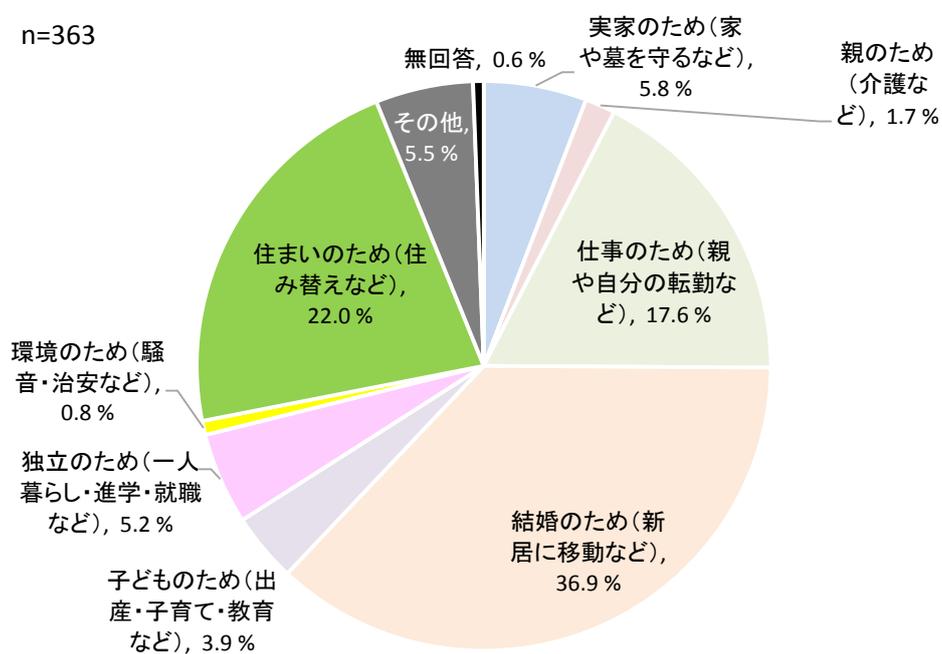
年代別では、「10代」では「生まれたときから今の場所に住み続けている」と回答した人が5割を超えていますが、「20代」「30代」では徐々に低くなり、「40代」で少し持ち直しますが、それでもその割合は2割未満となっています。



問 18

問 17 で「2. 途中で今の場所に引っ越して来た」を選んだ方におうかがいします。あなたが今の場所に引っ越すことになったきっかけは何ですか。一番近いものを1つだけお答えください。(1つに〇)

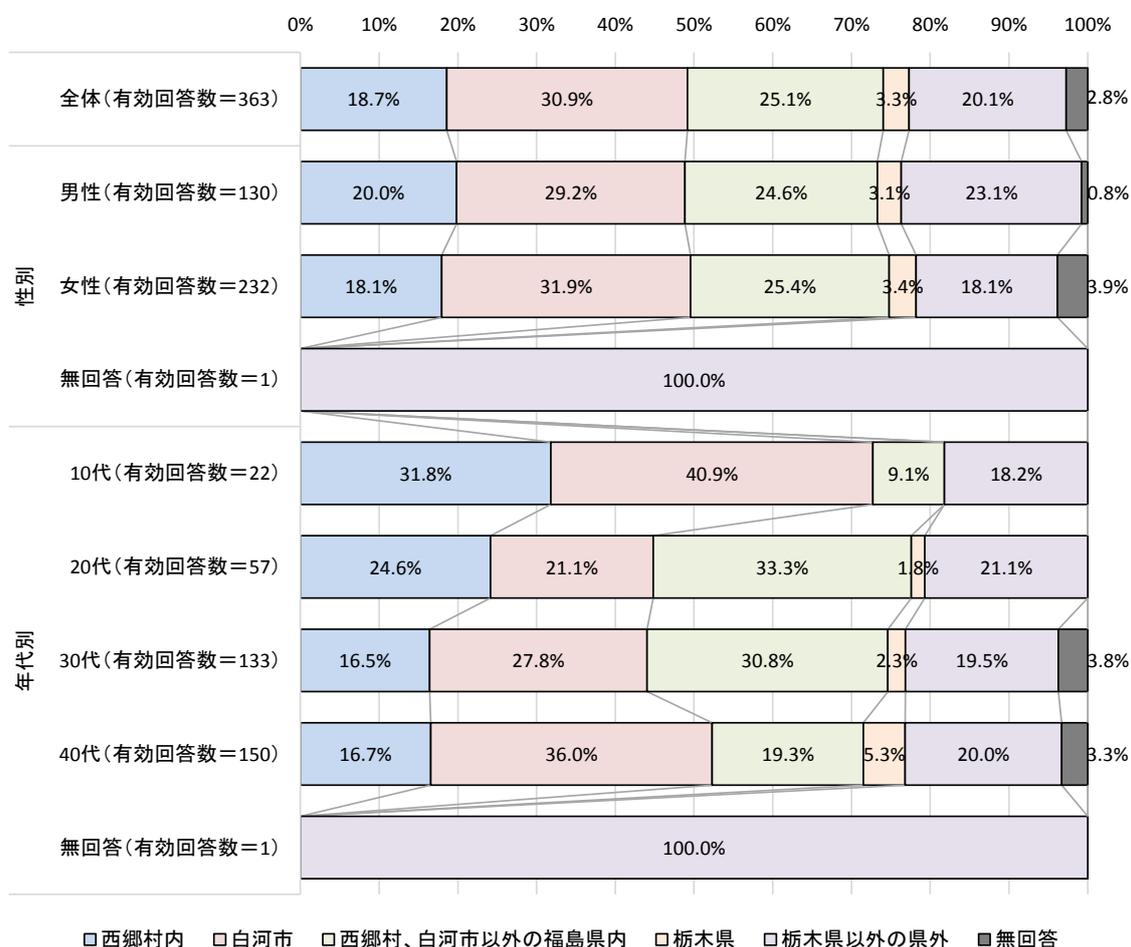
「途中で今の場所に引っ越して来た」人が、今の場所に引っ越すことになったきっかけは、「結婚のため」が 36.9%で最も多く、以下「住まいのため」が 22.0%、「仕事のため」が 17.6%、「実家のため」が 5.8%、「独立のため」が 5.2%と続いています。



問 19

問 17 で「2. 途中で今の場所に引っ越して来た」を選んだ方におうかがいします。どちらから引っ越して来られましたか。市町村合併により、引っ越して来られた市町村名が変わっている場合は、合併後の市町村名でお答えください。(1つに〇)

「途中で今の場所に引っ越して来た」人が、どこから今の場所に引っ越すことになったのかについて質問した結果、「白河市」が30.9%で最も多く、以下「西郷村、白河市以外の福島県内」が25.1%、「栃木県以外の県外」が20.1%、「西郷村内」が18.7%と続いています。



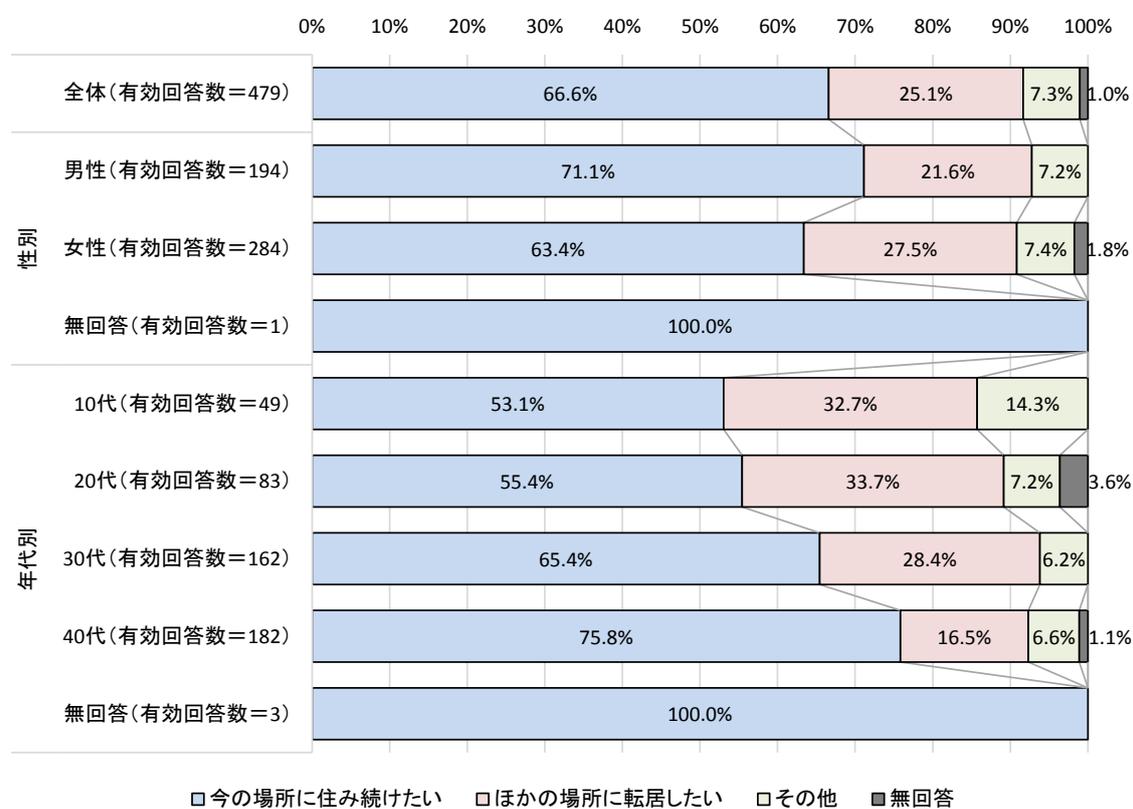
問 20

あなたは今の場所に住み続けたいですか。(1つに○)

今の場所に住み続けたいかどうかについて質問した結果、66.6%の人が「今の場所に住み続けたい」と回答しており、25.1%の人が「ほかの場所に引っ越したい」と回答しています。

性別では「女性」より「男性」の方が「今の場所に住み続けたい」と回答の割合が高くなっています。

年代別では、年齢層が高くなるほど「今の場所に住み続けたい」の割合が高くなる傾向がみられます。



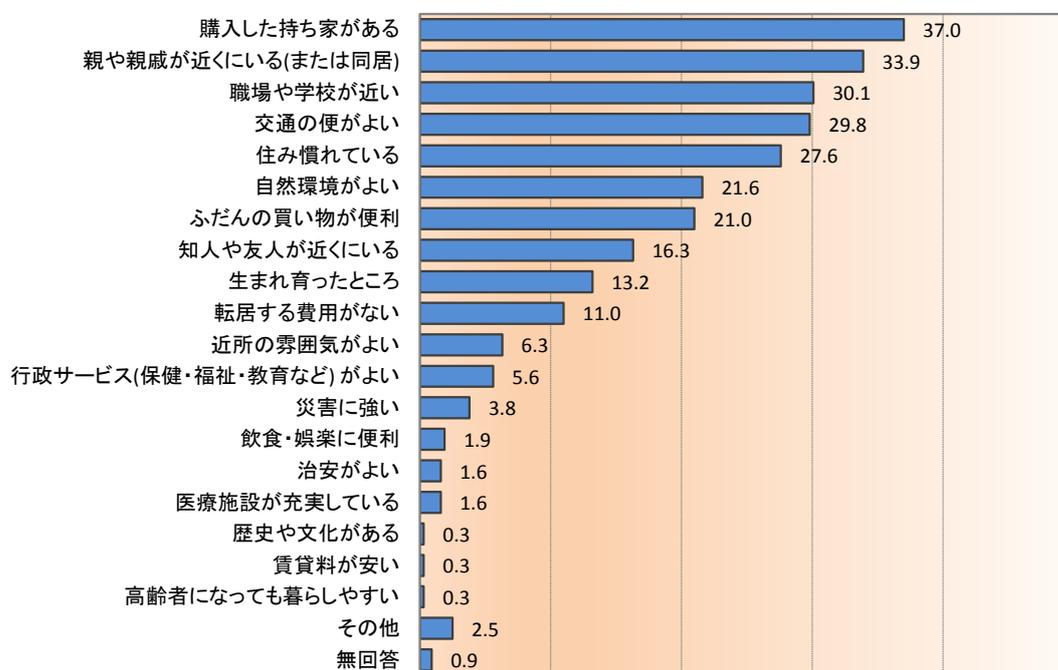
問 21

問 20 で「1. 今の場所に住み続けたい」を選んだ方におうかがいします。「住み続けたい」理由についてあなたのお気持ちに特に近いものを3つまで選んでください。(3つまで○)

今の場所に住み続けたい理由については、「購入した持ち家がある」が37.0%で最も高く、以下「親や親戚が近くにいる」が33.9%、「職場や学校が近い」が30.1%、「交通の便が良い」が29.8%、「住み慣れている」が27.6%、「自然環境がよい」が21.6%、「ふだんの買い物が便利」が21.0%と続いています。

n=319

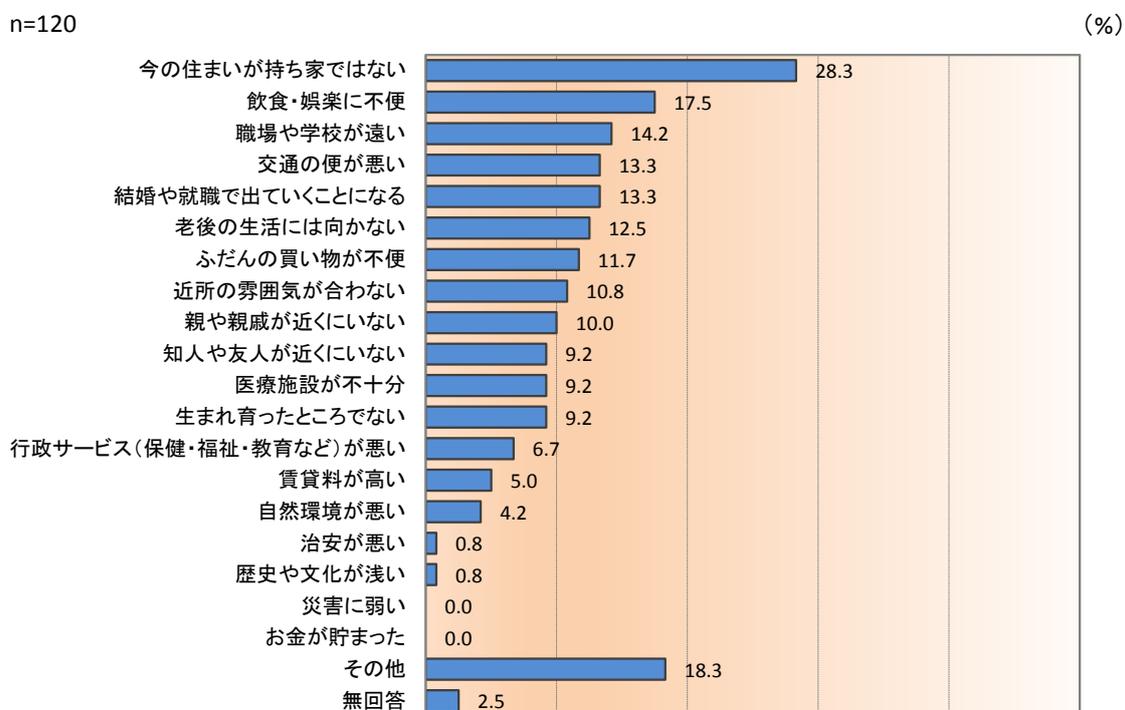
(%)



問 22

問 20 で「2. ほかの場所に転居したい」を選んだ方におうかがいします。「転居したい」と考える理由として、あなたのお気持ちに特に近いものを3つまで選んでください。(3つまで○)

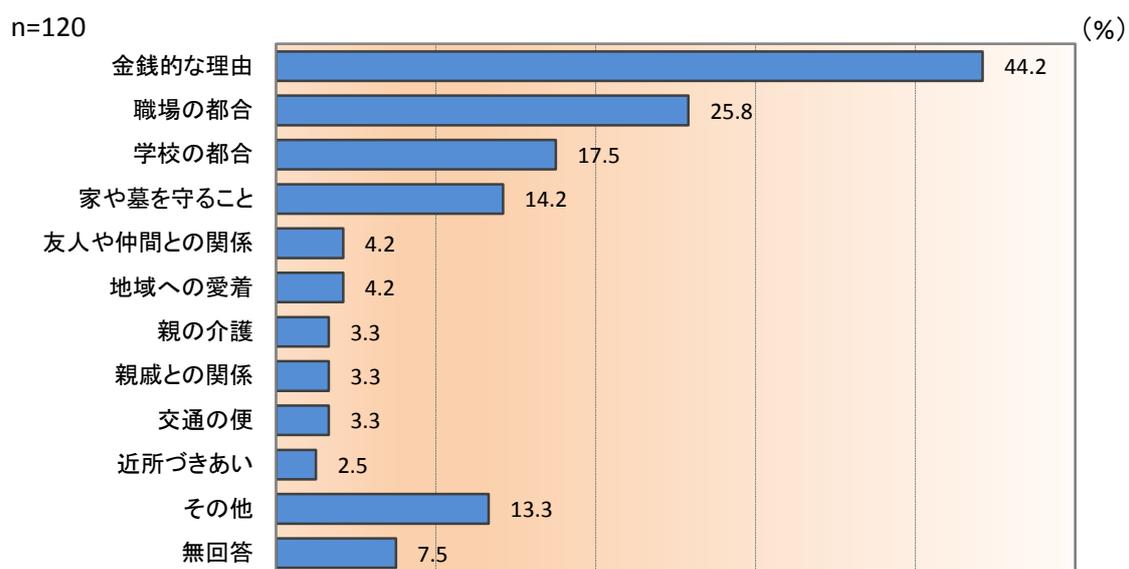
ほかの場所に転居したい理由については、「今の住まいが持ち家ではない」が28.3%で最も高く、以下「飲食・娯楽に不便」が17.5%、「職場や学校が遠い」が14.2%、「交通の便が悪い」と「結婚や就職で出ていくことになる」がいずれも13.3%、「老後の生活には向かない」が12.5%、「ふだんの買い物が不便」が11.7%と続いています。



問 23

問 19 で「2. ほかの場所に転居したい」を選んだ方におうかがいします。「転居したいが転居できない」理由は何ですか。3つまで選んでください。(3つまで○)

ほかの場所に転居したいが転居できない理由については、「金銭的な理由」が 44.2% で最も高く、以下「職場の都合」が 25.8%、「学校の都合」が 17.5%、「家や墓を守る こと」が 14.2%と続いています。



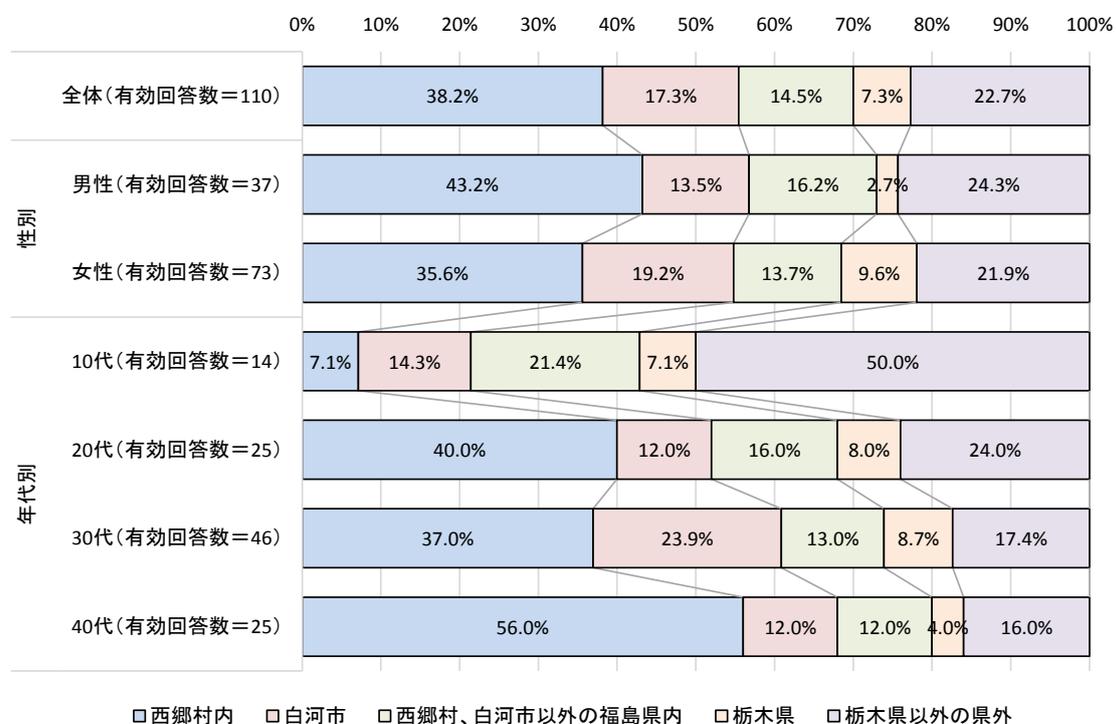
問 24

問 20 で「2. ほかの場所に転居したい」を選んだ方におうかがいします。「転居する」場合、どちらに転居したいと思いますか。(1つに○)

転居したい場所については、「西郷村内」が 38.2% で最も高く、以下「栃木県以外の県外」が 22.7%、「白河市」が 17.3%、「西郷村、白河市以外の福島県内」が 14.5% と続いています。

性別では、「男性」の方が「女性」より「西郷村内」の割合が高くなっています。

年代別では、年齢層が低いほど「栃木県以外の県外」の割合が高くなる傾向がみられます。



4. 子どもの状況について

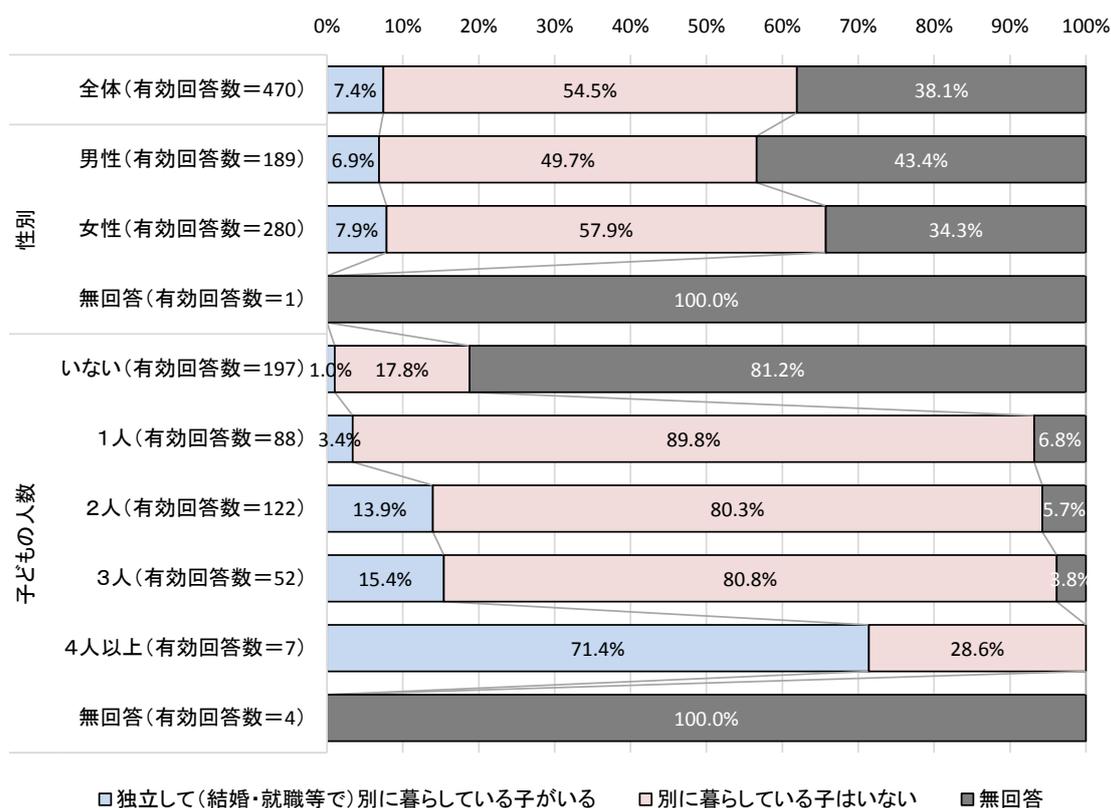
問 25

いま別に暮らしているお子さんはいますか。(1つに○)

別居している子どもの有無については、「独立して(結婚・就職等で)別に暮らしている子がいる」と回答した人は7.4%、「別に暮らしている子はいない」と回答した人は54.5%でした。

性別では、「女性」の方が「男性」より「独立して(結婚・就職等で)別に暮らしている子がいる」「別に暮らしている子はいない」とも高い割合となっていますが、有子率は女性の回答者の方が高い(5頁、問4参照)ので、ほぼ妥当な結果といえます。

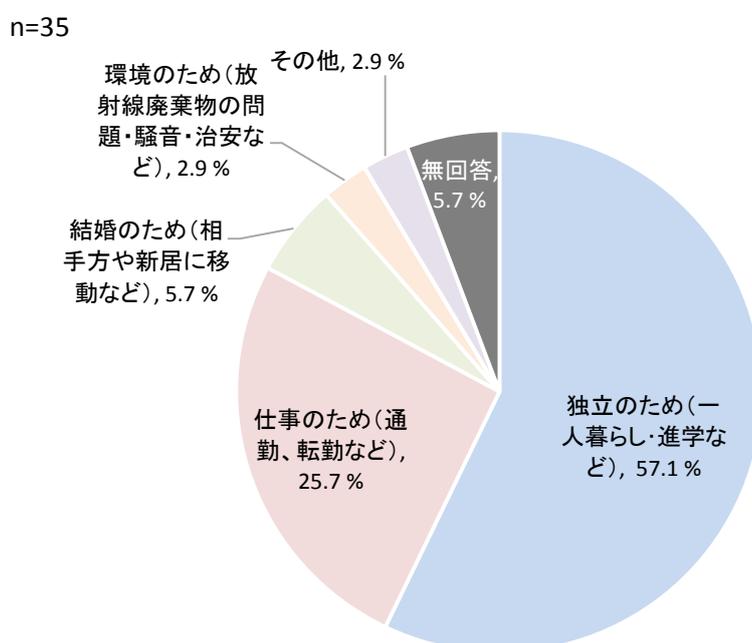
これを子どもの人数別でみると、子どもの人数が多い人ほど「独立して(結婚・就職等で)別に暮らしている子がいる」の割合が高くなる傾向がみられます。



問 26

問 25 で「1. 独立して（結婚・就職等で）別に暮らしている子がいる」を選んだ方におうかがいします。お子さんが家から出て「別に暮らす」きっかけ（タイミング）は何ですか。1つお答えください。該当するお子さんが複数いる場合には、直近で引っ越したお子さんについて選んでください。（1つに〇）

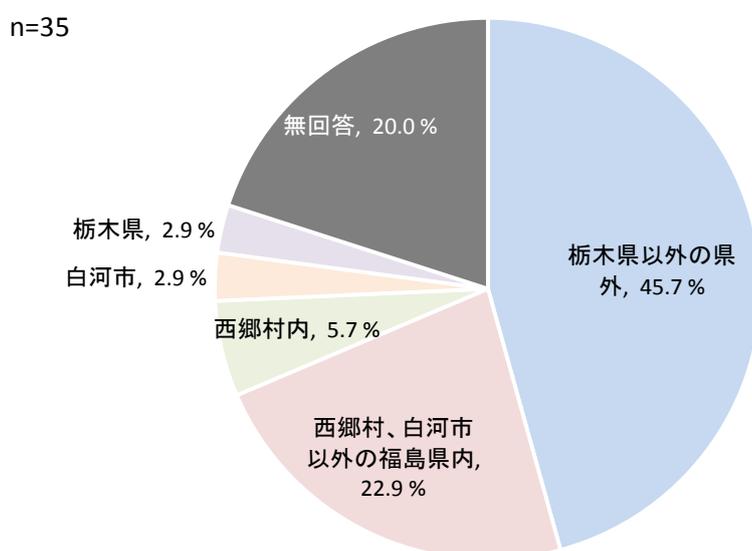
別居している子どもが「別に暮らす」きっかけを質問した結果、「独立のため」が57.1%で最も多く、以下「仕事のため」が25.7%、「結婚のため」が5.7%と続いています。



問 27

問 25 で「1. 独立して（結婚・就職等で）別に暮らしている子がいる」を選んだ方におうかがいします。お子さんはどこに引っ越ししましたか。該当するお子さんが複数いる場合には、直近で引っ越したお子さんについて選んでください。（1つに○）

別居している子どもの引っ越し先については、「栃木県以外の県外」が 45.7%で最も多く、以下「西郷村、白河市以外の福島県内」が 22.9%、「西郷村内」が 5.7%と続いています。



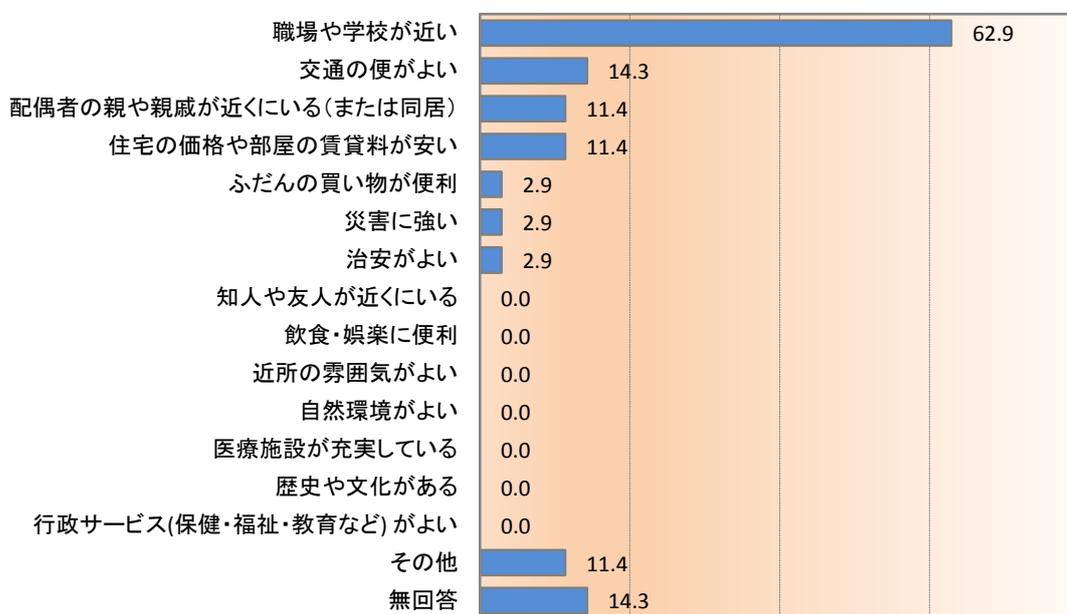
問 28

問 25 で「1. 独立して（結婚・就職等で）別に暮らしている子がいる」を選んだ方におうかがいします。お子さんがその引っ越し先を選んだ理由は何ですか。3つまでお答えください。（3つまで〇）

別居している子どもが、その引っ越し先を選んだ理由では、「職場や学校が近い」が 62.9%で最も多く、以下「交通の便が良い」が 14.3%、「配偶者の親や親戚が近くにいる（または同居）」及び「住宅の価格や部屋の賃貸料が安い」がいずれも 11.4%で続いています。

n=35

(%)



5. 結婚・出産・子育てについて

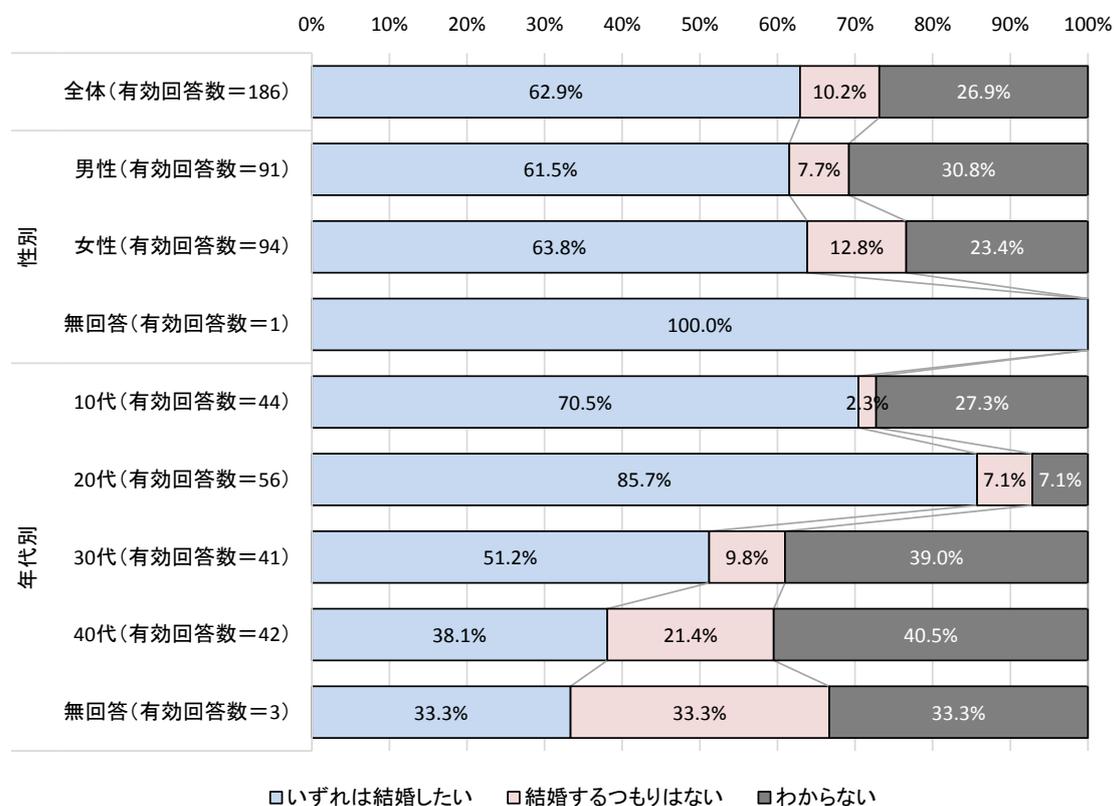
問 29

結婚について、あなたのお気持ちに近いものを選んでください。(1つに○)

独身者のうち、「いずれは結婚したい」と回答した人は62.9%、「結婚するつもりはない」と回答した人は10.2%、「わからない」と回答した人は26.9%でした。

性別では、「女性」が「いずれは結婚したい」「結婚するつもりはない」ともに「男性」より高い回答割合となっています。

年代別では、年齢層が高くなるほど、「結婚するつもりはない」の割合が高くなる傾向がみられます。



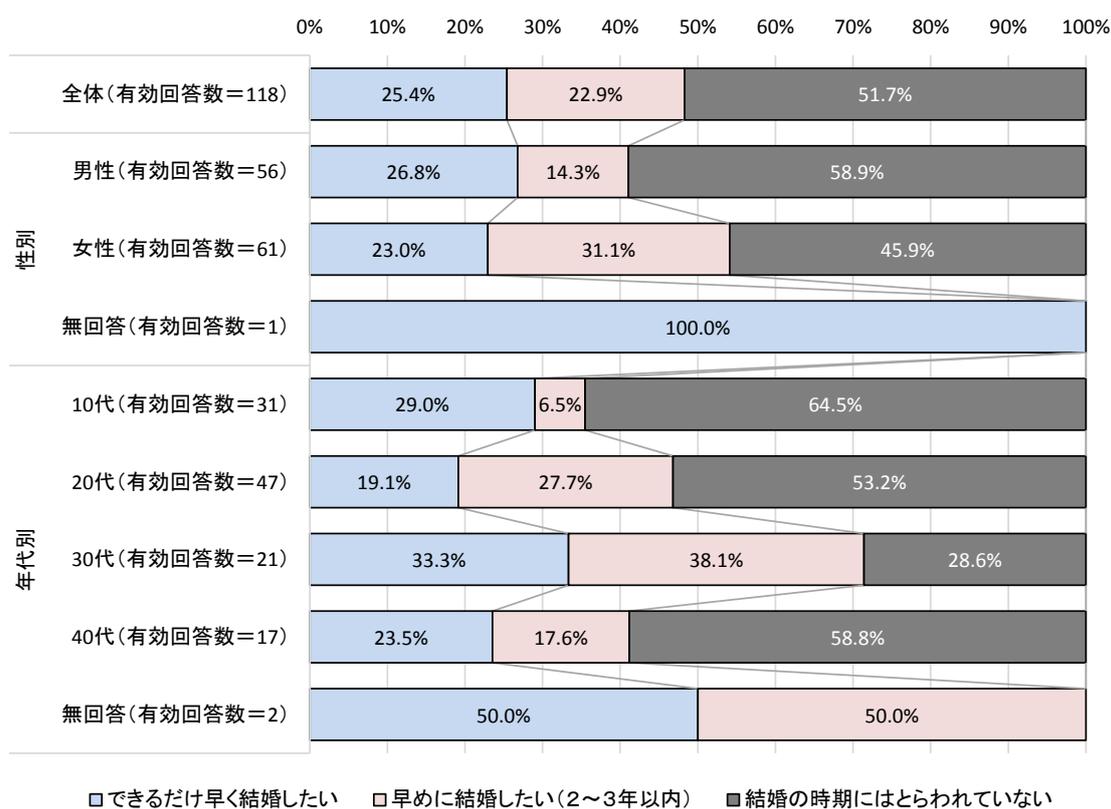
問 30

問 29 で「1. いずれは結婚したい」を選んだ方におうかがいします。希望する結婚の時期について、あなたのお気持ちに最も近いものを選んでください。(1つに〇)

独身者で「いずれは結婚したい」と回答した人に、結婚を希望する時期を質問した結果、「できるだけ早く結婚したい」と回答した人は 25.4%、「早めに結婚したい(2～3年以内)」と回答した人は 22.9%、「結婚の時期にはとらわれていない」と回答した人は 51.7%でした。

性別では、「男性」の方が「できるだけ早く結婚したい」と、「結婚の時期にはとらわれていない」の割合が高く、「女性」の方が「早めに結婚したい」の割合が高くなっています。

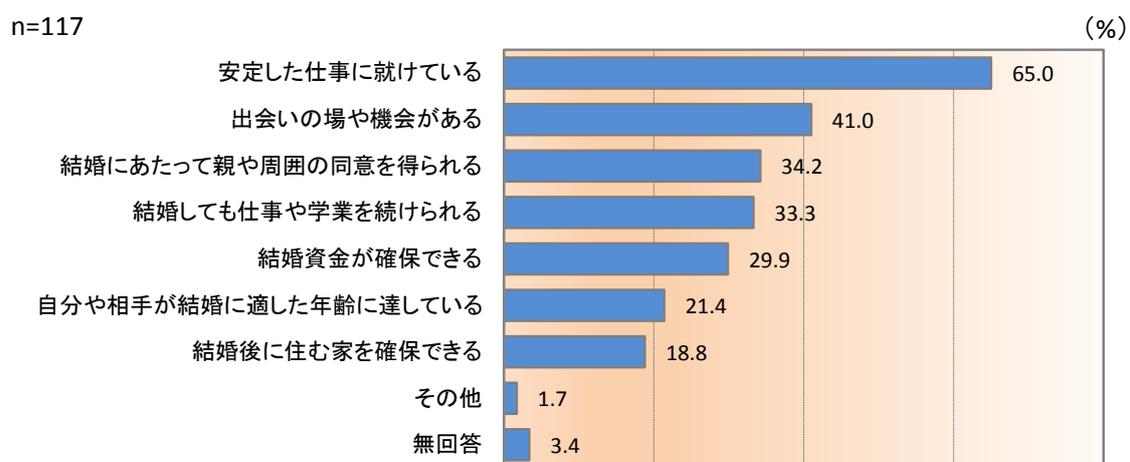
年代別では、「30代」までは年齢層が低いほど、「結婚する時期にはとらわれていない」の割合が高くなる傾向がみられます。



問 31

問 29 で「1. いずれは結婚したい」を選んだ方におうかがいします。結婚をするためには、どのような条件が必要だと思えますか。3つまでお答えください。(3つまでに○)

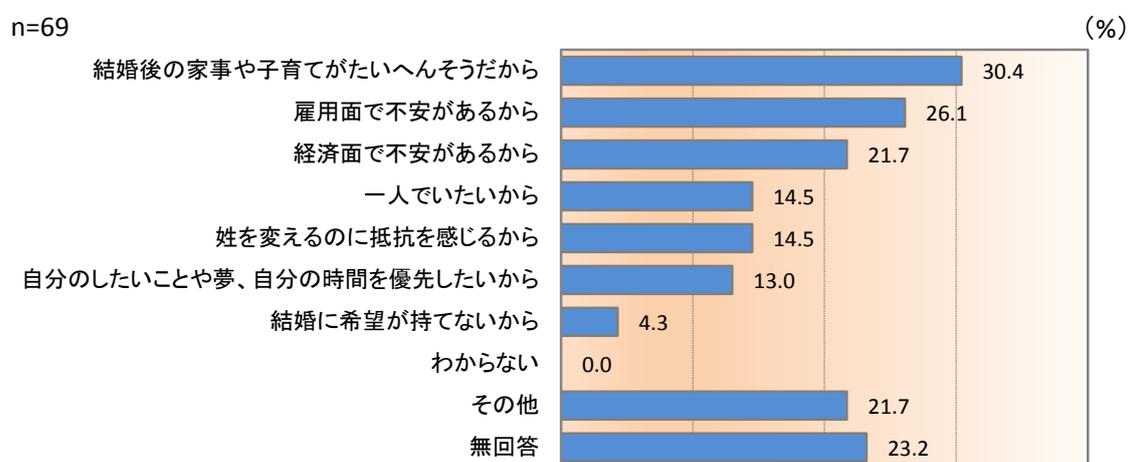
独身者で「いずれは結婚したい」と回答した人に結婚に必要な条件を質問した結果、「安定した仕事に就けている」が 65.0%で最も多く、以下「出会いの場や機会がある」が 41.0%、「結婚にあたって親や周囲の同意を得られる」が 34.2%、「結婚しても仕事や学業を続けられる」が 33.3%と続いています。



問 32

問 29 で「2. 結婚するつもりはない」「3. わからない」を選んだ方におうかがいします。そう思う理由は何ですか、あなたのお気持ちに近いものを選んでください。（あてはまるもの全てに○）

独身者で「結婚するつもりはない」「わからない」と回答した人に、その理由を質問した結果、「結婚後の家事や子育てがたいへんそうだから」が 30.4%で最も多く、以下「雇用面で不安があるから」が 26.1%、「経済面で不安があるから」が 21.7%、「一人でいたいから」及び「姓を変えるのに抵抗があるから」がともに 14.5%で続いています。



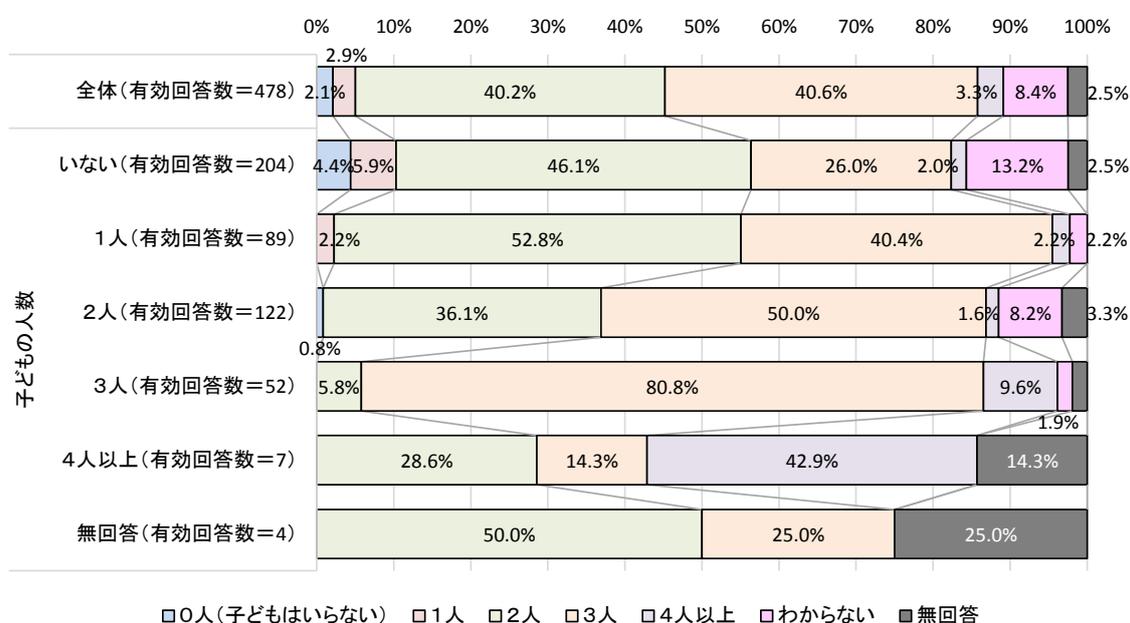
問 33

結婚や子育て経験の有無にかかわらず、あなた自身は子どもを何人もつのが理想だと思いますか。(1つに○)

子どもを何人もつのが理想だと思うか、と質問した結果、全体では「3人」が40.6%で最も多く、「2人」が40.2%でそれに続いています。

この理想の子ども人数について、平均値を求めると(「4人以上」は4人として換算)全体では2.45人となっています。

現在の子ども人数との相関関係をみると、現在の子ども人数が多い人ほど理想とする子どもの人数が多くなる傾向がみられます。



子どもを何人持つのが理想か？ (平均値：現在の子ども人数別)

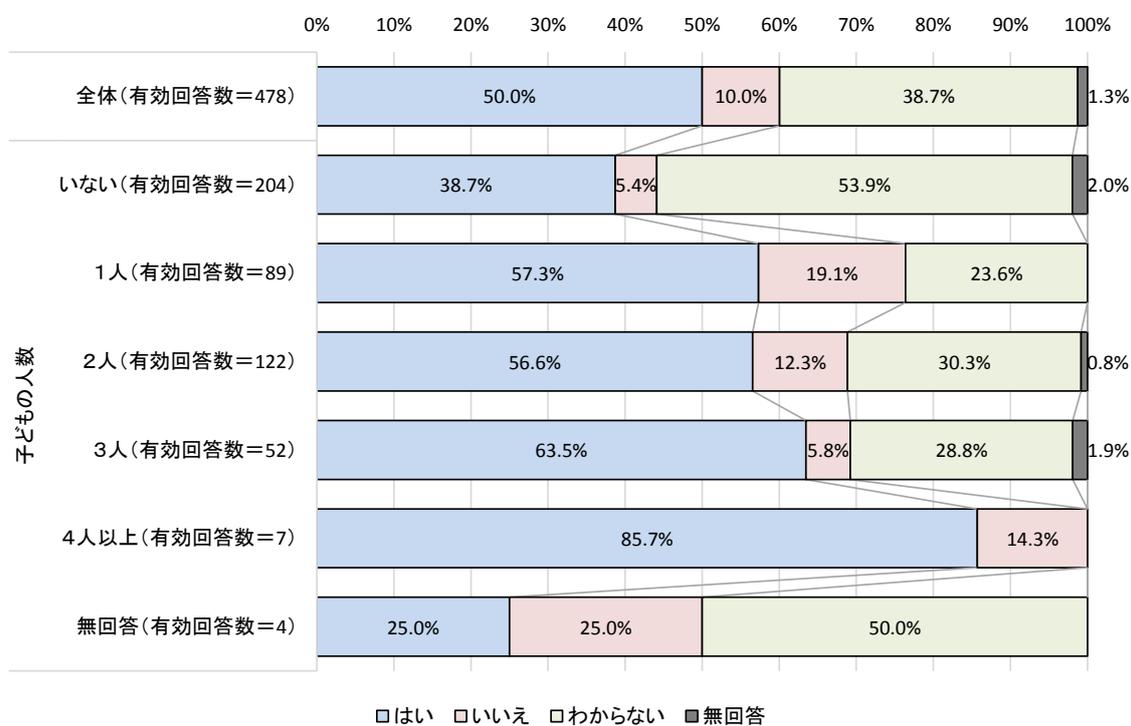
現在の子ども人数	理想の子ども人数 (平均値)
全体	2.45人
いない	2.18人
1人	2.44人
2人	2.58人
3人	3.04人
4人以上	3.17人
無回答	2.33人

問 34

あなたは西郷村を、子育てを行うのに良い環境だと思いますか。あなたのお気持ちに最も近いものを選んでください。(1つに○)

西郷村が子育てを行うのに良い環境だと思うか、と質問した結果、「はい」が50.0%で最も多く、「いいえ」が10.0%、「わからない」が38.7%となっています。

現在の子ども人数との相関関係をみると、概ね現在の子ども人数が多い人ほど、「はい」と回答する人が多くなる傾向がみられます。



問 35

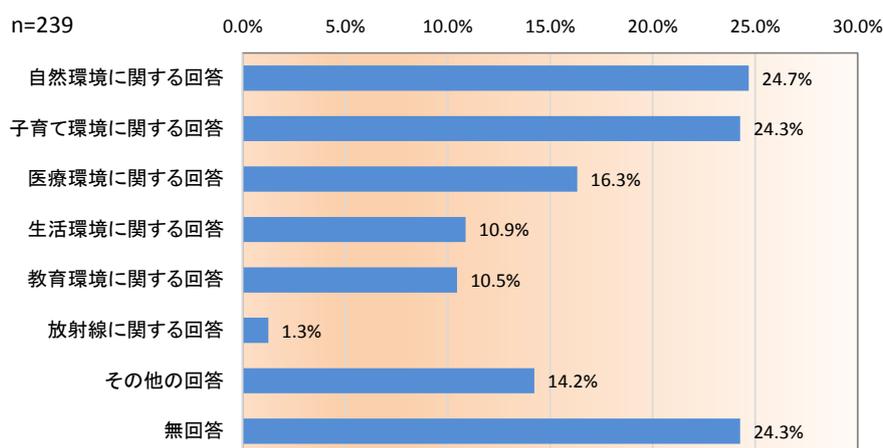
問 34（あなたは西郷村を、子育てを行うのに良い環境だと思いますか。あなたのお気持ちに最も近いものを選んでください。（1つに○）で「1. はい」、「2. いいえ」を選んだ方におうかがいします。そのように回答した理由についてご自由にお書きください。

「はい」と回答した人の記述では、「自然環境」に関する内容が最も多く、次に「子育て環境」に関する内容が多くなっています、3番目に多い「医療環境」に関することでは、医療費の無償化に関する回答が多くみられます。

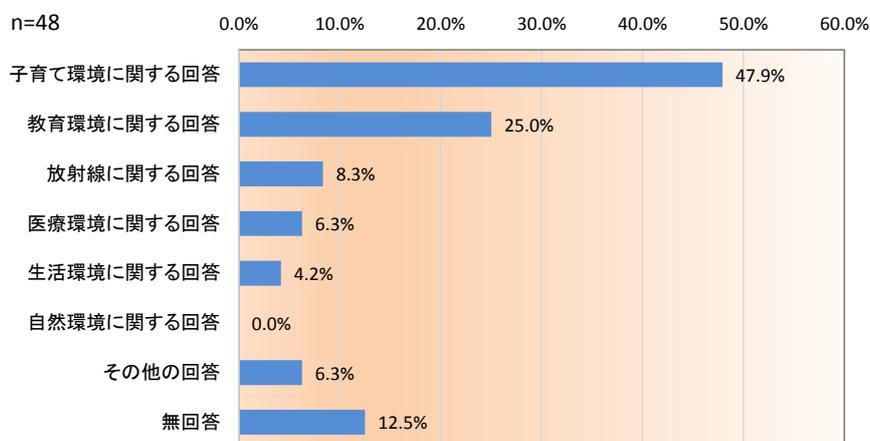
「いいえ」と回答した人の記述には「自然環境」に関する記述が全く無く、「子育て環境」に関する記述が最も多く、次が「教育環境」に関する記述となっています。

なお、各回答の詳細は巻末資料を参照してください。

「はい」と回答した人の回答内容



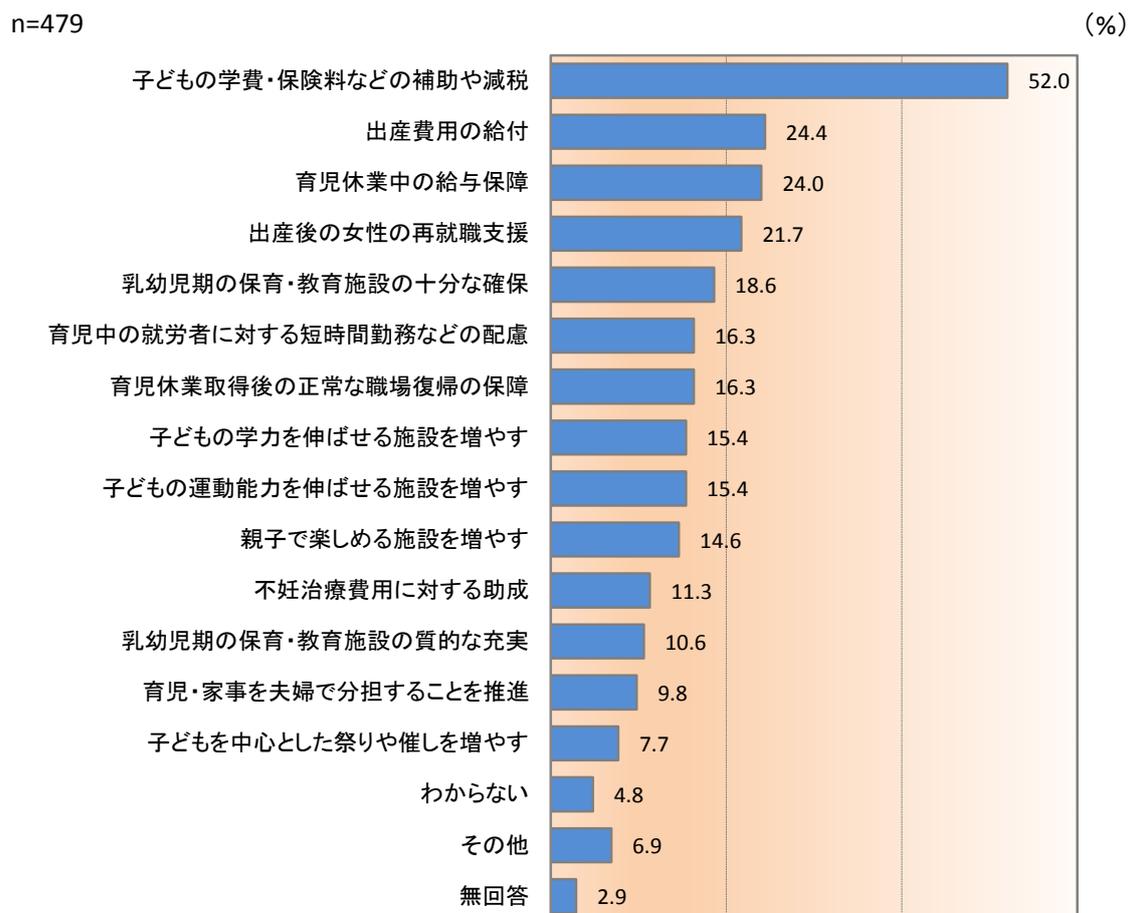
「いいえ」と回答した人の回答内容



問 36

今後、西郷村で子どもを産み育てるための意欲を高めていくためには、どのような対策が効果的だと思いますか。あなたが特に効果があると思うものを3つまで選んでください。(3つまで○)

今後、西郷村で子どもを産み育てるための意欲を高めていくためには、どのような対策が効果的だと思うか、と質問した結果、「子どもの学費・保険料などの補助や減税」という回答が52.0%で最も多く、以下「出産費用の給付」が24.4%、「育児休業中の給与保障」が24.0%、「出産後の女性の再就職支援」が21.7%、「乳幼児期の保育・教育施設の十分な確保」が18.6%、「育児中の就労者に対する短時間勤務などの配慮」と「育児休業取得後の正常な職場復帰の保障」がいずれも16.3%、「子どもの学力を伸ばせる施設を増やす」と「子どもの運動能力を伸ばせる施設を増やす」がいずれも15.4%で続いています。



6.まちづくりについて

問 37

あなたのふだんの生活に対する満足度について、次のそれぞれについてどの程度あてはまるかお答えください。①～⑰のそれぞれについて「5（満足している）」～「1（不満である）」のいずれかに○をつけてください。（1つに○）

ふだんの生活に対する満足度について、「交通の便利さ」「買い物の便利さ」「自然の豊かさ」「地域の治安のよさ」「街並みや景観の美しさ」「病院、診療所などの医療施設」「保育所や学童などの子育て支援施設」「デイサービスセンターなどの福祉施設」「公民館、図書館などの教育施設」「美術館、博物館、ホールなどの文化施設」「公園、広場、緑地などの施設」「スポーツ、レジャーのための施設」「飲食・娯楽のための施設」「地震などの災害への安全対策」「近所づきあいのよさ」「住民活動などの地域コミュニティの活発さ」そして、「総合的に見た地域の住みやすさ」の全17の項目で満足度を質問しました。

その結果、「総合的に見た地域の住みやすさ」については「満足している」と「どちらかといえば満足している」を合わせた『満足している』とみなせる回答をした人は62.4%、「どちらともいえない」と回答した人は29.9%、「どちらかというとな不満である」と「不満である」という『不満である』とみなせる回答をした人は6.7%でした。

また、『満足している』とみなせる回答をした人の割合が高かった項目のベスト5は、以下のようになっています（割合は『満足している』人の割合）。

- 1位「自然の豊かさ」：88.1%
- 2位「地域の治安のよさ」：69.7%
- 3位「買い物の便利さ」：65.4%
- 4位「交通の便利さ」：64.1%
- 5位「街並みや景観の美しさ」：57.2%

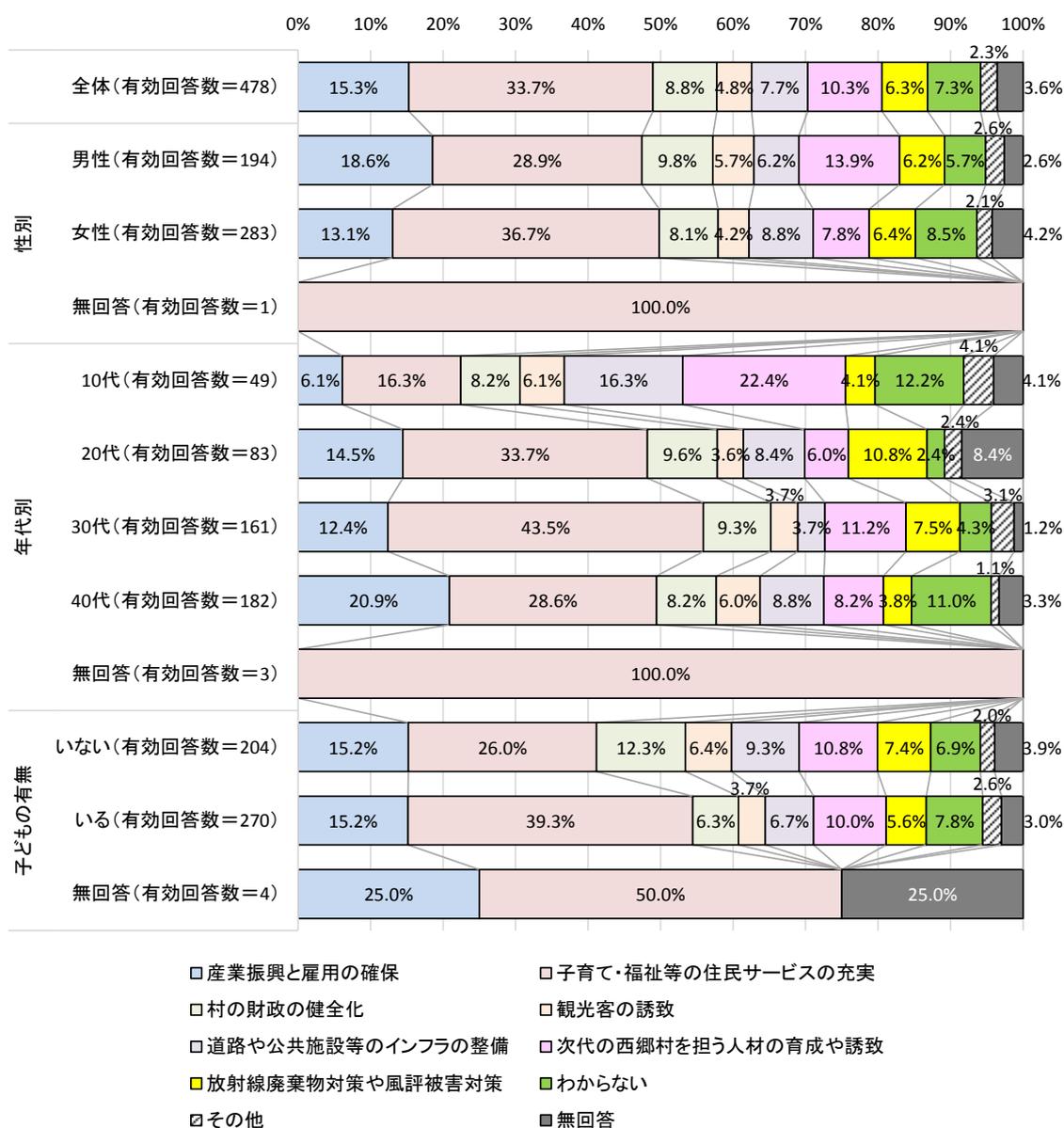
一方『不満である』とみなせる回答をした人の割合が高かった項目のワースト5は、以下のようになっています（割合は『不満である』人の割合）。

- 1位「美術館、博物館、ホールなどの文化施設」：42.2%
 - 2位「スポーツ、レジャーのための施設」：40.5%
 - 3位「公園、広場、緑地などの施設」：37.6%
 - 4位「公民館、図書館などの教育施設」：36.8%
 - 5位「飲食・娯楽のための施設」：34.4%
-

問 38

今後の西郷村のまちづくりにおいて、何を最も重視すべきだと思いますか。あなたのお気持ちに最も近いものを選んでください。(1つに○)

今後の西郷村のまちづくりにおいて、何を最も重視すべきだと思うかについて質問した結果、「子育て・福祉等の住民サービスの充実」が33.7%で最も高く、以下「産業振興と雇用の確保」が15.3%、「次代の西郷村を担う人材の育成や誘致」が10.3%、「村の財政の健全化」が8.8%、「道路や公共施設等のインフラの整備」が7.7%、「わからない」が7.3%、「放射線廃棄物対策や風評被害対策」が6.3%となっています。

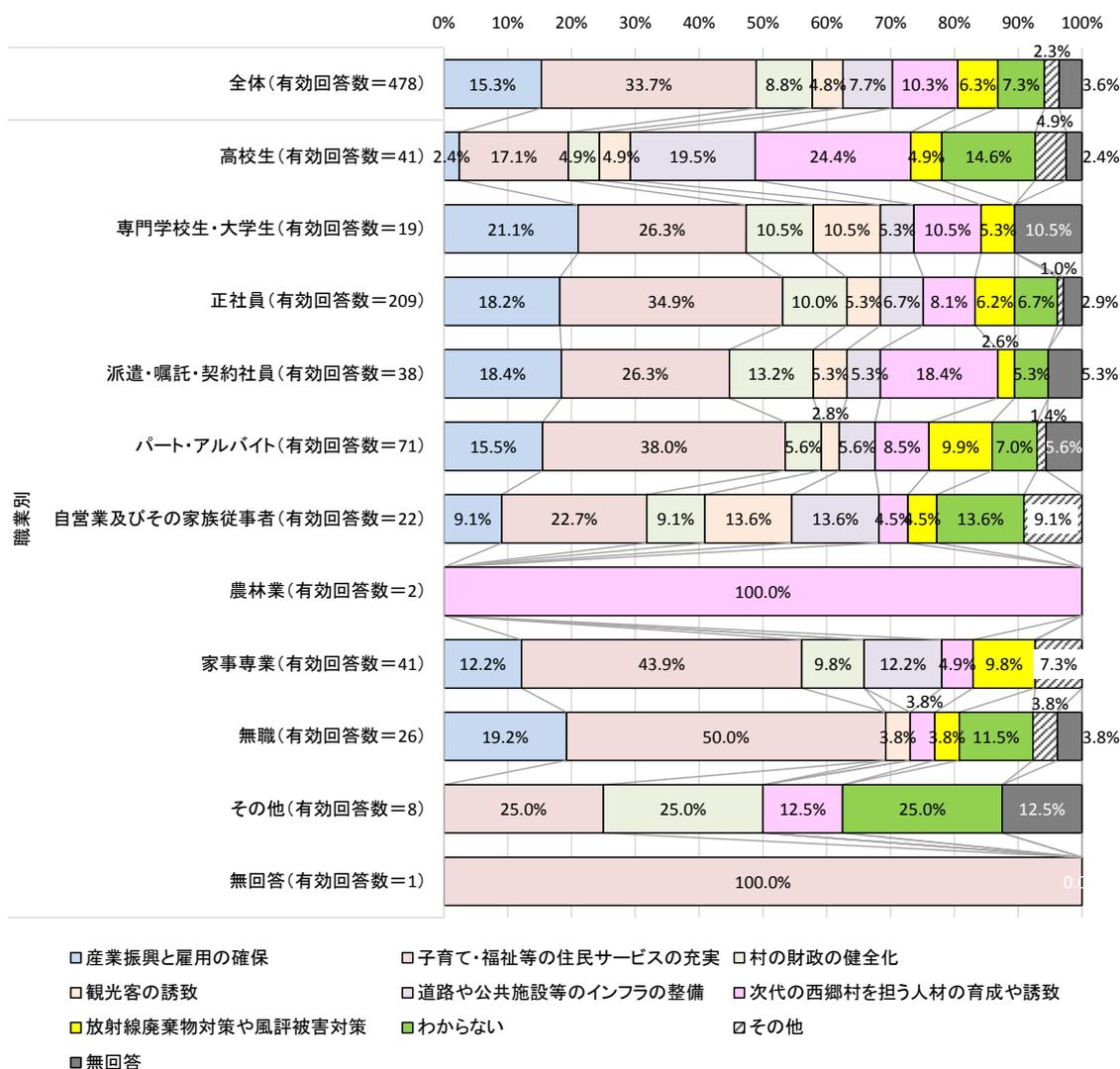


性別では、順位的にはあまり大きな違いはありませんが、「女性」の方が「子育て・福祉等の住民サービスの充実」の割合が高く、「男性」では「産業振興と雇用の確保」や「次代の西郷村を担う人材の育成や誘致」等の割合が高くなっています。

年代別では、「20代」「30代」「40代」は概ね全体と類似の傾向になっていることができますが、「10代」の回答結果は他の年齢層と異なり「次代の西郷村を担う人材の育成や誘致」が22.4%で最も高く、以下、「子育て・福祉等の住民サービスの充実」と「道路や公共施設等のインフラの整備」がともに16.3%となっています。

子どもの有無では、子どもがいる人で「子育て・福祉等の住民サービスの充実」の割合が子どものいない人より1割以上高くなっています。

職業別では、「高校生」の傾向は、年代別の「10代」の傾向と類似したものとなっていますが、それ以外の職業では、概ね全体と類似の傾向となっています。



地区別では、地区毎の回答数のバラつきが大きく、少数の回答しか寄せられていない地区（「大字長坂」＝6、「大字柏野」＝3）についてはこの結果から明確な傾向を示すことはできませんが、それ以外の地区については、概ね全体と同様に「子育て・福祉等の住民サービスの充実」と回答した人の割合が最も高くなっています。

また、「大字羽太」「大字真船」では「産業振興と雇用の確保」と回答した人の割合が2割を超えており、「大字米」と「大字熊倉」では「次代の西郷村を担う人材の育成や誘致」と回答した人の割合が15%を超えています。

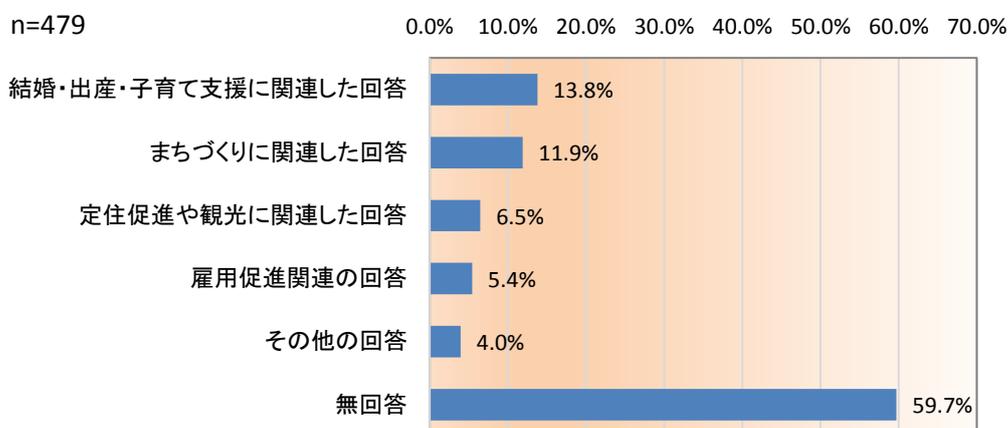


問 39

雇用の安定や定住の促進、結婚・出産・子育て、まちづくり等に関する問題などについて、充実してほしいと感じている施策やご意見などがありましたら、ご自由にご記入ください。

雇用の安定や定住の促進、結婚・出産・子育て、まちづくり等に関する問題などについて、充実してほしいと感じている施策や意見を自由回答で記述してもらった結果、「結婚・出産・子育て支援に関連した回答」が13.8%で最も多く、以下「まちづくりに関連した回答」が11.9%、「定住促進や観光に関連した回答」が6.5%、「雇用促進関連の回答」が5.4%となっています。

なお、各回答の詳細については、巻末資料を参照してください。

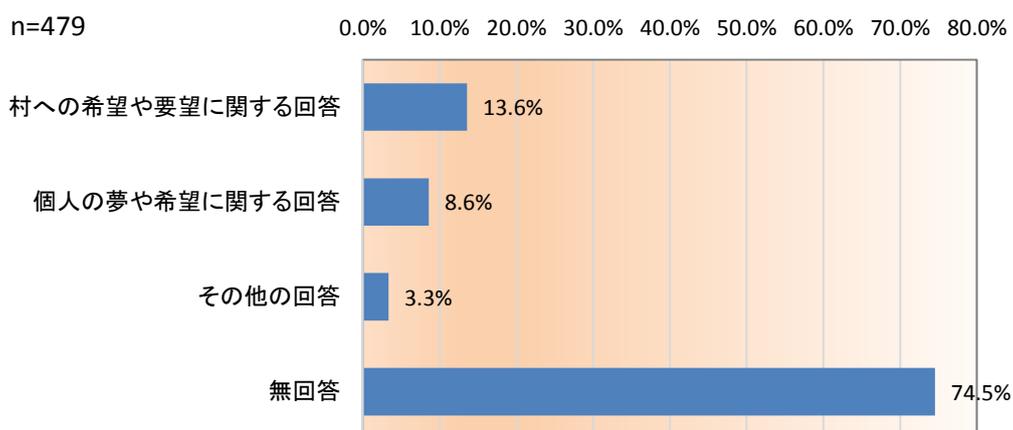


問 40

あなた自身が西郷村で実現したい夢や希望がありましたら、ご自由にご記入ください。

あなた自身が西郷村で実現したい夢や希望について自由回答で記述してもらった結果、「村への希望や要望に関する回答」が13.6%で最も多く、「個人の夢や希望に関する回答」は8.6%でした。

なお、各回答の詳細については、巻末資料を参照してください。



Ⅲ. アンケート結果のまとめ

1. 雇用について

- ◆ 5割以上の人々が現在の仕事を続けたいと回答しています。
- ◆ 高校生の半数は就職を希望、残る半数は進学を希望しています。
- ◆ 「派遣・嘱託、契約社員」「パート・アルバイト」といった非正規雇用者5割前後は現在の仕事を続けたいと回答しています。
- ◆ 転職したい人の転職を希望する理由の5割以上は「仕事の内容（処遇・職場環境等）」となっています。
- ◆ 高校生の就職希望先の7割以上は「西郷村内」か「白河市」となっています。
- ◆ 専門学校生・大学生の就職希望先は、4割以上が「栃木県以外の県外」となっています。
- ◆ 学生以外の転職希望先はいずれも「西郷村内」が最も高い割合を占めており、次が「白河市」から「西郷村、白河市以外の県内」となっています。
- ◆ 上記のような転職先を希望する理由としては、「現在の居住地から通勤しやすいから」が6割近くを占めています。

2. 定住・移住について

- ◆ 出生地が「西郷村内」という回答は3割強でした。回答者の年齢が高くなるほど、その割合は低くなる傾向がみられます。
- ◆ 生まれたときから今の場所に住み続けている人は2割強です。その割合は、概ね年齢が高くなるほど低くなる傾向となっています。
- ◆ 今の場所に引っ越すことになったきっかけは「結婚のため」という回答が36.9%で最も多く、「住みかえのため」が22.0%、「仕事のため」が17.6%となっています。
- ◆ 今の場所にどこから引っ越してきたかについては、「白河市」が30.9%、「西郷村、白河市以外の福島県内」が25.1%、「栃木県以外の県外」が20.1%、「西郷村内」が18.7%となっています。
- ◆ 6割以上の人々が「今の場所に住み続けたい」と回答しています。
- ◆ 年齢が高くなるほど「今の場所に住み続けたい」と回答した人の割合は高くなっています。

- ◆今の場所に住み続けたい理由は、「持ち家がある」こと、「親や親戚が近くにいる」こと、「職場や学校が近い」ことといった理由が3割以上となっています。
- ◆ほかの場所に転居したい理由については、「持ち家ではない」ことが多く、他に「飲食・娯楽に不便」「職場や学校が遠い」といった理由が多くなっています。
- ◆転居したいが転居できない理由では、「金銭的な理由」が最も多く、以下「職場の都合」「学校の都合」と続いています。
- ◆転居したい人が希望する転居先では、「西郷村内」が4割弱で最も多く、次が「栃木県以外の県外」となっています。

3. 子どもの状況について

- ◆別居している子どもが「いる」という回答は7.4%、「いない」という回答は54.5%でした。子どもの人数が多い人ほど「いる」という回答の割合が高くなっています。
- ◆別居している子どもが家を出て別に暮らすことになったきっかけは、「独立のため」が57.1%で最も多く、「仕事のため」が25.7%となっています。また、その引越し先は「栃木県以外の県外」が45.7%、「西郷村、白河市以外の福島県内」が22.9%となっています。

4. 結婚・出産・子育てについて

- ◆独身者の6割以上が「いずれは結婚したい」と回答し、1割が「結婚するつもりはない」と回答しています。残る3割弱は「わからない」と回答しています。
- ◆いずれは結婚したいと回答した人のうち、「結婚の時期にはとらわれていない」が5割を超えており、「できるだけ早く結婚したい」が25.4%、「早めに結婚したい（2～3年以内）」が22.9%となっています。
- ◆結婚の条件としては、「安定した仕事につけている」が65.0%、「出会いの場や機会がある」が41.0%と高い割合となっています。
- ◆「結婚するつもりはない」又は「わからない」と回答した人にその理由を質問した結果、「結婚後の家事や子育てがたいへんそうだから」が30.4%で最も多く、「雇用面で不安があるから」が26.1%、「経済面で不安があるから」が21.7%となっています。
- ◆子どもを何人もつのが理想だと思うかについては、全体の平均で2.45人となっています。

- ◆西郷村が子育てを行うのに良い環境だと思うかという質問に「はい」と回答した人は50.0%でした。
- ◆西郷村で子どもを産み育てるための意欲を高めていくためには「子どもの学費・保険料などの補助や減税」が効果的だとする回答が52.0%で最も多く、「出産費用の給付」が24.4%、「育児休暇中の給与保障」が24.0%、「出産後の女性の再就職支援」が21.7%となっています。

5. まちづくりについて

- ◆ふだんの生活の満足度について、満足度が高いとみなせる回答の割合が高かった項目のベスト5は以下のようになっています。(割合は『満足している』人の割合)。
 1位「自然の豊かさ」: 88.1%
 2位「地域の治安のよさ」: 69.7%
 3位「買い物の便利さ」: 65.4%
 4位「交通の便利さ」: 64.1%
 5位「街並みや景観の美しさ」: 57.2%
- ◆ふだんの生活の満足度について、満足度が低いとみなせる回答の割合が高かった項目のワースト5は以下のようになっています。(割合は『不満である』人の割合)。
 1位「美術館、博物館、ホールなどの文化施設」: 42.2%
 2位「スポーツ、レジャーのための施設」: 40.5%
 3位「公園、広場、緑地などの施設」: 37.6%
 4位「公民館、図書館などの教育施設」: 36.8%
 5位「飲食・娯楽のための施設」: 34.4%
- ◆今後の西郷村のまちづくりにおいて、何を最も重視すべきだと思うかについて質問した結果、「子育て・福祉等の住民サービスの充実」が33.7%で最も高く、以下「産業振興と雇用の確保」が15.3%、「次代の西郷村を担う人材の育成や誘致」が10.3%、「村の財政の健全化」が8.8%、「道路や公共施設等のインフラの整備」が7.7%、「わからない」が7.3%、「放射線廃棄物対策や風評被害対策」が6.3%となっています。
- ◆自由回答で雇用の安定や定住の促進、結婚・出産・子育て、まちづくり等に関する問題などについて、充実してほしいと感じている施策や意見を求めた結果、「結婚・出産・子育て支援に関連した回答」が13.8%で最も多く、以下「まちづくりに関連した回答」

が 11.9%、「定住促進や観光に関連した回答」が 6.5%、「雇用促進関連の回答」が 5.4% となっています。

6. 総評

- ◆西郷村の現状は、総じて自然が豊かで住みやすく、交通の便が良く、働きやすい場所とみられています。
- ◆ただし、若者が遊ぶ場所、交流する場所、スポーツ施設や、美術館・博物館・ホール等の文化施設、公園緑地、公民館、図書館等の施設や、飲食・娯楽等を提供する施設に不満を抱いている人が少なくありません。
- ◆このような遊びの場や交流の場に乏しい点が課題であり、結婚へとつながる出会いの場や機会を狭めていることも考えられます。
- ◆また、地域活動等が今ひとつ不活発であり、地域活動の担い手となる人的社会資本を整えていくための施策を講じる必要があります。
- ◆子育て施策については、子育て経験者には一定の評価を得ているものの、この点は常に周辺の自治体との競争関係にあり、常に周囲の状況を見ながら施策を改善し続ける必要があるようです。
- ◆雇用環境については、周辺の自治体より恵まれている状況にあるといえますが、必ずしも十分な環境が整っている訳ではありません。特に高学歴者の雇用先は不足しており、首都圏等への人材流出を食い止め、Uターン就職を可能とする環境を整えていく必要があります。